

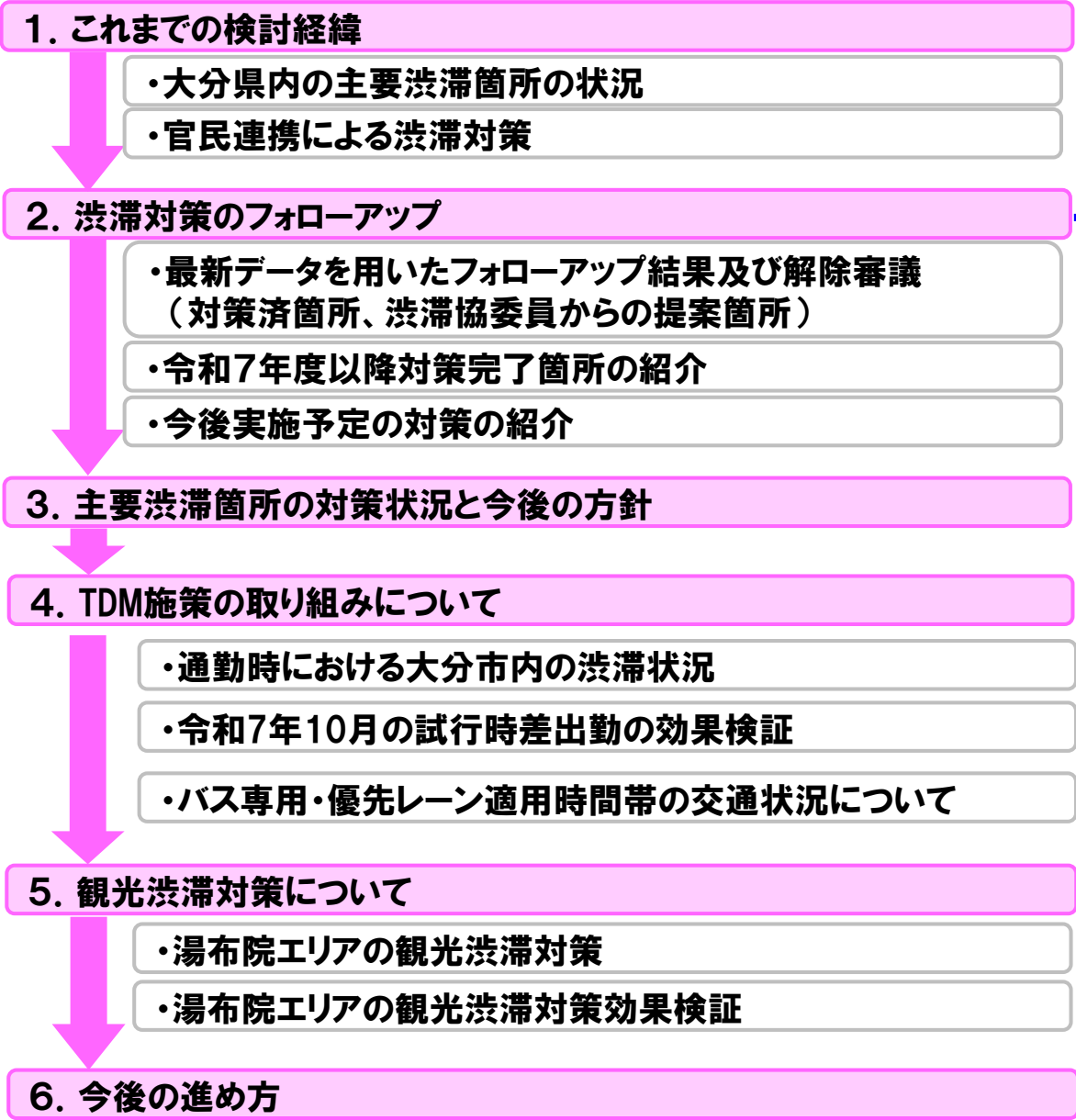
令和8年度 第1回 大分県交通渋滞対策協議会資料

目次

本日の報告事項・協議内容		1
1. これまでの検討経緯		2
2. 渋滞対策のフォローアップ		6
3. 主要渋滞箇所の対策状況と今後の方針		24
4. TDM施策の取り組みについて		25
5. 観光渋滞対策について		36
6. 今後の進め方		39

令和8年8月19日（水）

本日の報告事項・議事内容



本日の議事内容のポイント

- ポイント1**
 - ・主要渋滞箇所解除候補箇所の状況報告
- ポイント2**
 - ・試行時差出勤の効果検証
- ポイント3**
 - ・観光渋滞対策の実施状況

1. これまでの検討経緯

○平成25年1月に主要渋滞箇所を公表し、それ以降、主要渋滞箇所への対応の基本方針や、今後の取り組みに対する協議を実施。

	実施内容	主な協議内容等	主要渋滞箇所数
H24年度	大分県交通渋滞対策協議会	交通基礎データの共有、地域の渋滞箇所の素案決定 パブリックコメントの実施、地域の主要渋滞箇所の特定	
	H25年1月 主要渋滞箇所の公表		
H25年度 ～ H26年度	大分県交通渋滞対策協議会 大分エリア検討部会 その他エリア説明会	地域の渋滞箇所の状況・意見交換 渋滞対策の基本方針（案）の確認 最新の速度データによる確認	147箇所
H27年度 ～ H30年度	大分県交通渋滞対策協議会 大分エリア検討部会	主要渋滞箇所のフォローアップ、渋滞対策の現状報告 主要渋滞箇所の対策状況と今後の方針	145箇所 H29年度：2箇所解除
	H30年度 主要渋滞箇所 特定解除フローの見直し		
R元年度 ～ R2年度	大分県交通渋滞対策協議会 大分エリア検討部会	主要渋滞箇所のフォローアップ、渋滞対策の現状報告 主要渋滞箇所の対策状況と今後の方針	143箇所 R元年度：2箇所解除
R3年度 ～ R5年度	大分県交通渋滞対策協議会 大分エリア検討部会	主要渋滞箇所のフォローアップ、渋滞対策の現状報告 主要渋滞箇所の対策状況と今後の方針 試行TDM施策の実施・効果検証	139箇所 R3年度：1箇所解除 R4年度：2箇所解除 R5年度：1箇所解除
	R5年度 主要渋滞箇所 特定解除フローの見直し		
R6年度 ～ R7年度	大分県交通渋滞対策協議会 大分エリア検討部会	主要渋滞箇所のフォローアップ、渋滞対策の現状報告 主要渋滞箇所の対策状況と今後の方針 試行TDM施策の効果検証、今後の方針	129箇所 R6年度：2箇所解除 R7年度：8箇所解除
R8年度	大分県交通渋滞対策協議会 （今回） 大分エリア検討部会	主要渋滞箇所のフォローアップ、渋滞対策の現状報告 主要渋滞箇所の対策状況と今後の方針 TDMの取組状況、今後の方針	

1.これまでの検討経緯

(1) 大分県内の主要渋滞箇所状況

○大分県内の主要渋滞箇所は平成25年1月に147箇所を選定・公表し、バイパス整備及び交差点改良等の対策を実施してきた結果、これまでに**18箇所を解除**。

○依然として、**大分市内・別府市内を中心に129箇所の主要渋滞箇所が残存**。

●主要渋滞箇所の状況



現在の大分県内主要渋滞箇所（一般道）

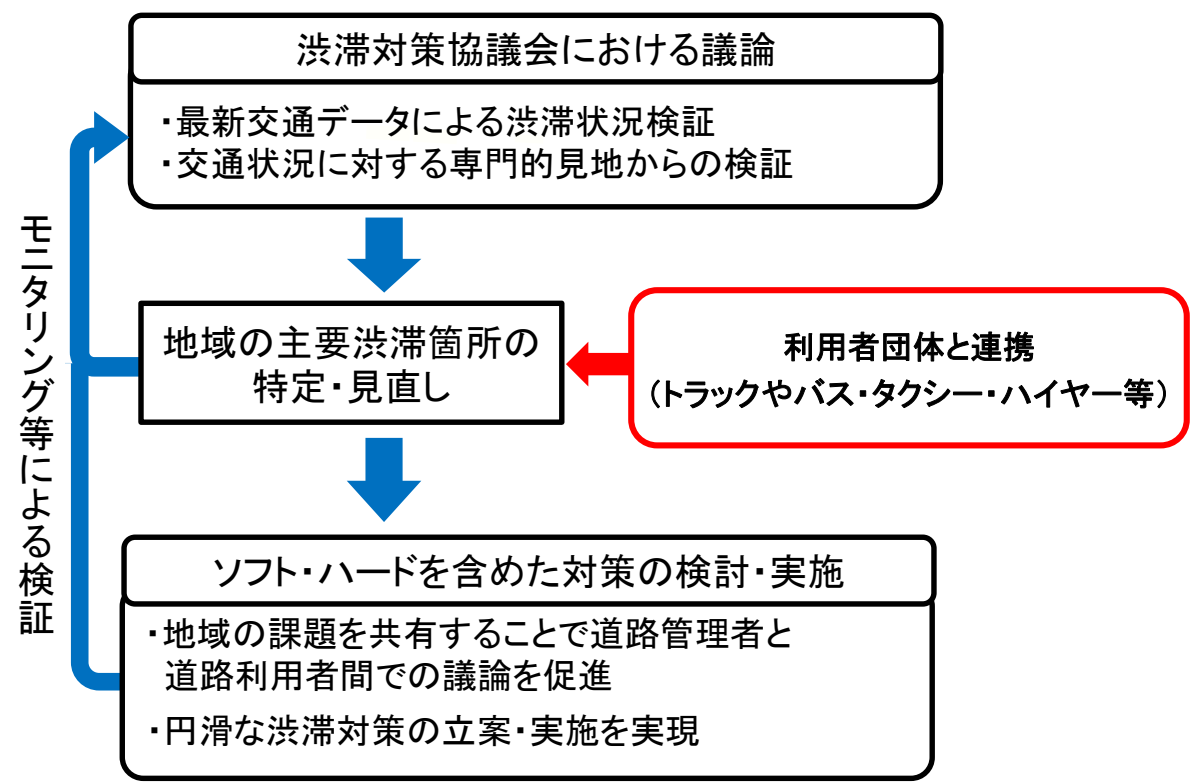
時期	主要渋滞箇所	内訳	
		集約区間数	箇所数
選定時 (H25.1)	147箇所	29区間 (82箇所)	65箇所
H29年渋滞協後 (H29.8)	145箇所	29区間 (82箇所)	63箇所
R1年渋滞協後 (R2.3)	143箇所	29区間 (80箇所)	63箇所
R3年渋滞協後 (R3.8)	142箇所	29区間 (80箇所)	62箇所
R4年渋滞協後 (R4.8)	140箇所	29区間 (79箇所)	61箇所
R5年渋滞協後 (R5.8)	139箇所	29区間 (79箇所)	60箇所
R6年渋滞協後 (R6.9)	137箇所	28区間 (76箇所)	61箇所
R7年渋滞協後 (R7.8)	129箇所	27区間 (74箇所)	55箇所
解除済み箇所	18箇所	18箇所	

箇所：単独で主要渋滞箇所を形成
区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

1. これまでの検討経緯

(2) 官民連携による渋滞対策

○人・物の輸送の効率化を図るため、渋滞対策協議会とトラックやバス等の利用者団体との連携を強化し、利用者目線で対策箇所を特定したうえで、即効性のある渋滞対策を実施。



＜トラックが渋滞に巻き込まれている状況＞



＜バスが渋滞に巻き込まれている状況＞

引き続き、トラック・バス等事業者から見た渋滞箇所の対策を実施予定

1.これまでの検討経緯

(3)トラックやバス、タクシー・ハイヤー等の事業者からみた渋滞箇所一覧

トラック 事業者	国道10号 大分大学入口交差点付近 国道10号 (～県道38号) 中村交差点 県道22号 中島十条交差点付近 国道197号・県道614号 鶴崎橋東交差点付近 国道10号 金池～県道21号 加納西 国道10号 大分市高江付近 国道10号 東別府付近 国道10号 宮崎交差点付近 国道197号 鶴崎方面 県道22号 日本製鉄正面交差点～西生石 (西生石交差点 新川交差点 中島十条交差点 西中浜交差点 新日鉄正門交差点) 国道10号 敷戸団地入口～判田郵便局前 (敷戸団地入口交差点 東木団地入口交差点 大南団地入口交差点)	国道210号 椎迫入口付近 R8年度実施済 国道210号 挾間三差路 国道210号 挾間町郵便局先 県道22号 新川交差点 県道21号・県道208号 金の手交差点付近 県道614号 川添橋東交差点付近 国道197号・県道685号 乗越交差点 国道10号 西生石交差点付近 国道10号 かんたん交差点付近
	国道10号 大分駅前交差点付近 国道10号 西生石交差点付近 国道10号 かんたん交差点付近 国道10号 大分大学入口交差点 国道10号 大分南バイパス入口交差点 R9年度 実施予定 国道10号 白滝橋北交差点 R8年度実施予定 国道10号 中村交差点 国道10号 大南大橋先交差点	国道10号 流川通り交差点 国道197号 昭和通り交差点 国道217号 土橋交差点付近(臼杵市) 国道197号 鶴崎橋東交差点付近 国道210号 県立病院入口交差点 県道21号 猪野交差点付近 県道21号 金の手交差点付近 県道56号 羽田交差点～南下郡東下交差点
ハイヤー・ タクシー 事業者	国道10号 大分駅前交差点 国道10号 錦町2丁目交差点～元町方面 R7年度実施済 国道10号 府内大橋上下線 国道210号 羽屋交差点	国道210号 椎迫入口交差点 R8年度実施済 国道197号 鶴崎駅前交差点 県道21号 加納交差点 県道22号 中島十条交差点

 : 対策実施済箇所  : 新たに対策が完了した箇所  : 今後の対策実施予定箇所

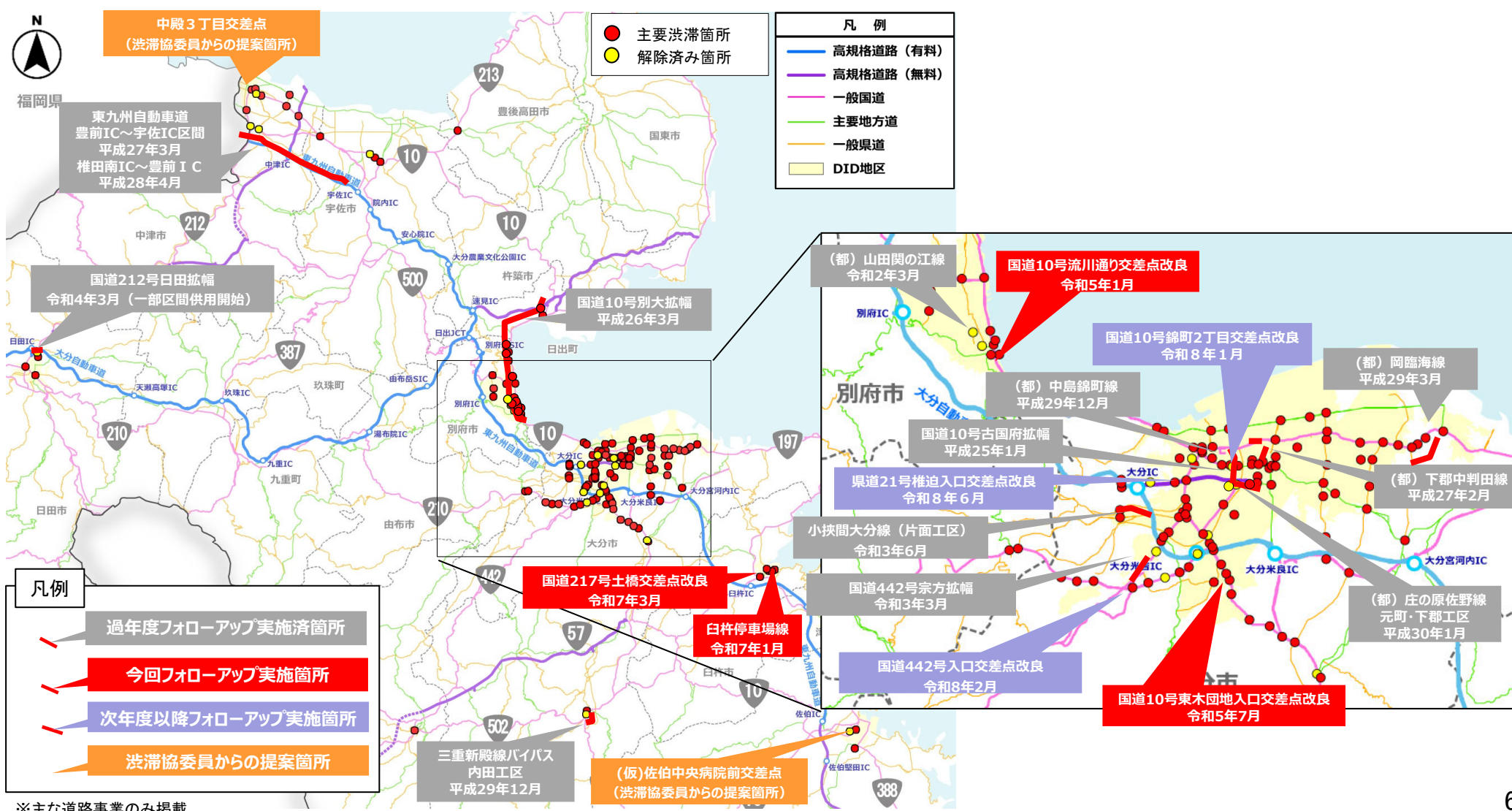
出典：全国道路利用者会議（R8年5月）

2. 渋滞対策のフォローアップ

(1) 主要渋滞箇所の対策状況

○大分県内では新たに錦町2丁目交差点の車線運用変更、国道442号入口交差点の右折レーン延伸、椎迫入口交差点の右折レーン延伸の対策が完了。

○新たに対策が完了した箇所については対策後のフォローアップを行い、主要渋滞箇所の解除検討を実施。



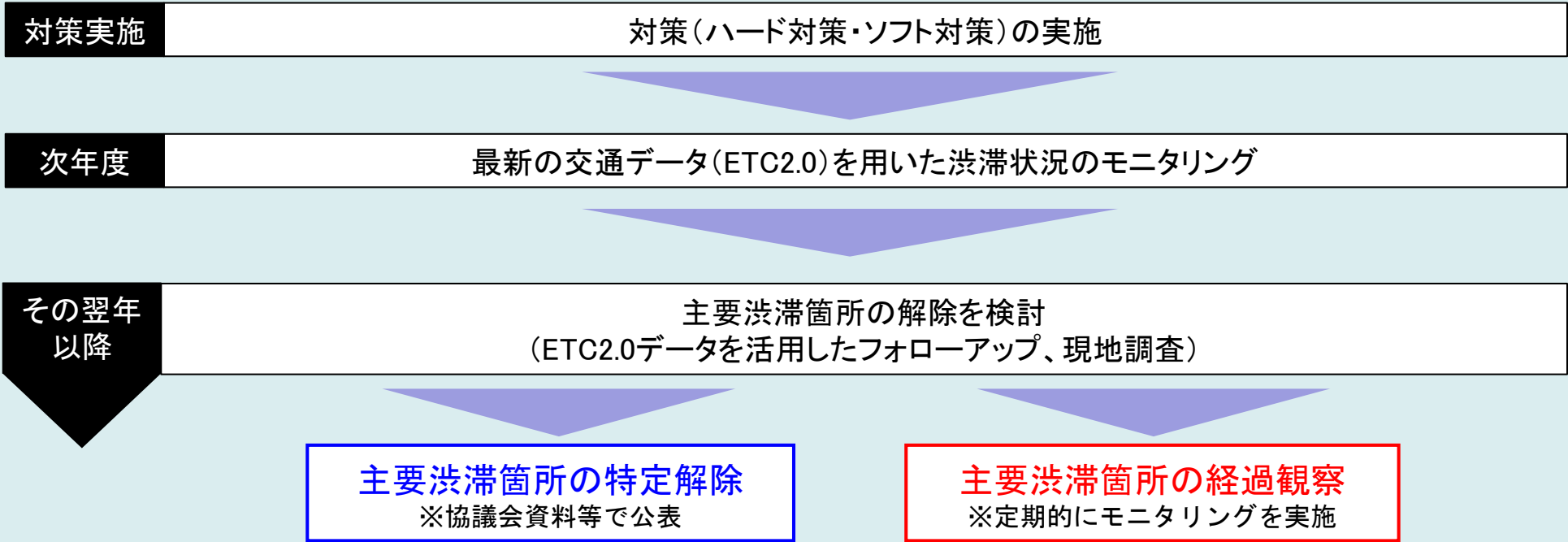
※主な道路事業のみ掲載

2. 渋滞対策のフォローアップ

(2) 主要渋滞箇所の対策実施後のフォローアップの流れについて

○対策を実施した次年度に「最新の交通データを用いた渋滞状況のモニタリング」を実施し、その翌年以降に「主要渋滞箇所の解除の検討」を実施。

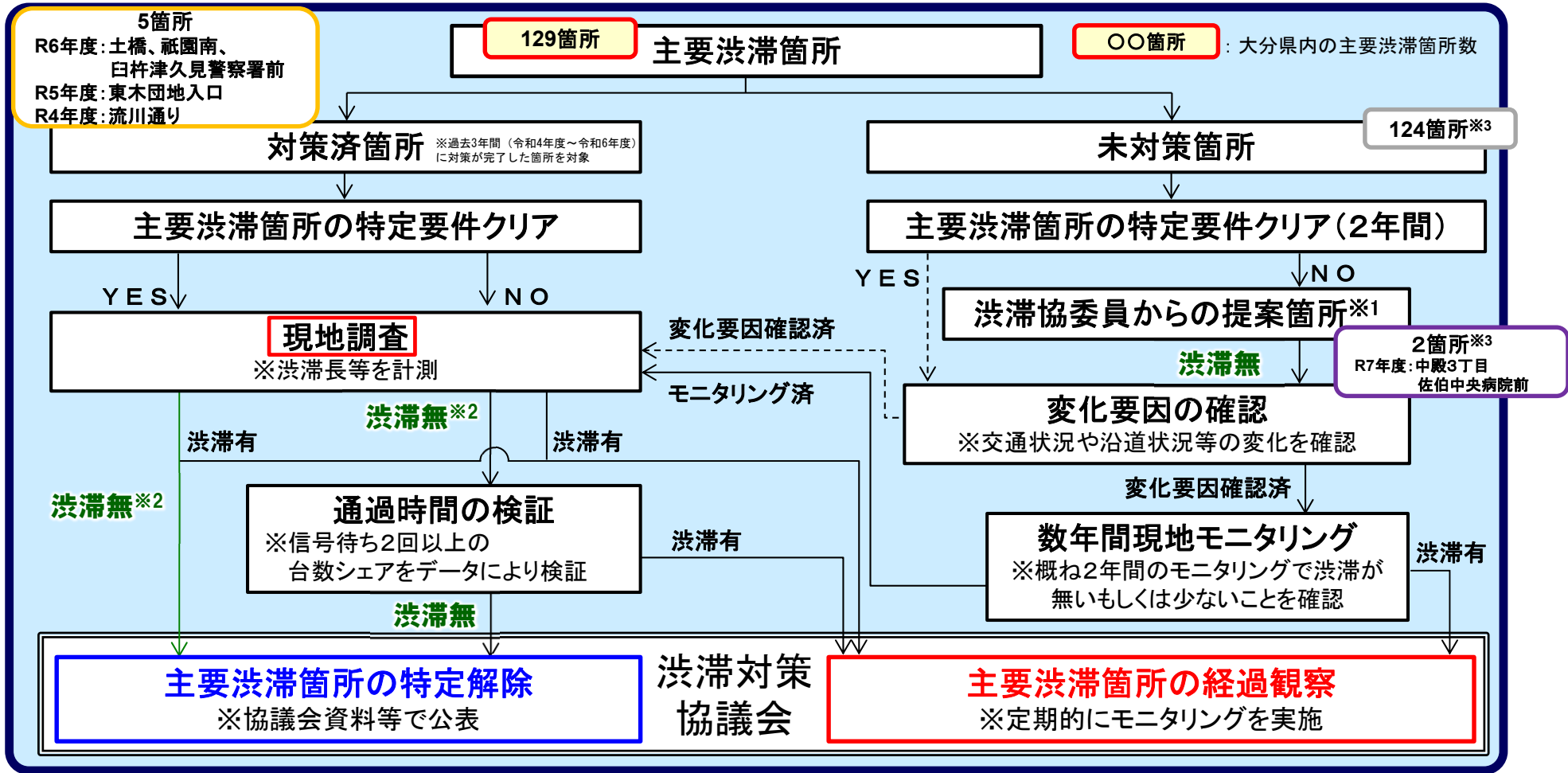
【主要渋滞箇所の対策実施後の流れ】



2. 渋滞対策のフォローアップ

(3) 最新データを用いたフォローアップの実施

○最新の交通データを用いて主要渋滞箇所のモニタリングを実施し、解除フローに基づき解除候補箇所を抽出。



※1: 未対策箇所で、机上の交通データでは渋滞が見られるが現地では渋滞がない(あるいは僅か)など、机上データと現地状況が乖離している場合、渋滞協委員からの提案により変化要因を確認のうえ 現地調査 を実施
※2: 現地調査の結果、渋滞の規模が僅かで許容できる程度と確認した場合は『渋滞無』と判断
※3: 特定要件をクリアしない未対策箇所(124箇所)のうち、渋滞協委員から提案が無かった122箇所については「経過観察」とする

2. 渋滞対策のフォローアップ

(4) 対策実施箇所のフォローアップ結果（5箇所）

○過去に対策した道路事業5箇所についてフォローアップした結果、土橋交差点、臼杵津久見警察署前交差点については、特定要件をクリアしていないものの、現地で渋滞解消を確認したため、解除候補とする。

○祇園南交差点、東木団地入口交差点、流川通り交差点については、渋滞状況の改善が図られているものの、特定要件をクリアしておらず、現地で渋滞の残存を確認したため、経過観察とする。

●対策が完了した主要渋滞箇所の点検結果

交差点名	対策事業名	対策内容	完了 年次	今後の対策	方角	路線名	平均速度 (km/h) ※1						現地状況 ※2	最大 渋滞長	位置づけ
							選定時【H24.4～H24.8】			対策後【R7.4～R8.3】					
							平日朝	平日夕	休日昼	平日朝	平日夕	休日昼			
土橋	交差点改良	左折レーン延伸 (国道217号南東側)	R7.3	なし	南東	国217	18.9	15.8	24.5	25.8	24.3	29.1	渋滞無	0m	特定解除
					南西	国502	19.4	19.3	23.4	16.7	19.2	22.0	渋滞無	0m	
					北西	国217	21.4	18.3	20.2	22.3	18.8	19.3	渋滞無	0m	
					北東	主33	14.0	10.9	13.6	17.7	10.9	15.3	渋滞無	0m	
祇園南	拡幅	3車線化 (県道33号)	R7.1	なし	東	主33	13.5	11.4	14.9	24.7	13.4	22.0	渋滞有	180m	経過観察
					北西	市道等	12.9	50.4	0.0	29.8	17.2	34.5	渋滞無	0m	
					西	主21	23.3	18.7	23.5	20.7	24.6	20.6	渋滞無	0m	
					南	主21	-	-	-	8.4	8.5	9.2	渋滞無	0m	
臼杵津久見警察署前	拡幅	3車線化 (県道33号)	R7.1	なし	西	主33	15.7	11.3	7.3	11.2	7.4	8.3	渋滞無	0m	特定解除
					南	主33	9.0	8.8	10.2	8.0	6.1	8.5	渋滞無	0m	
					東	市道等	10.7	7.7	9.5	13.6	13.3	14.4	渋滞無	0m	
					北	市道等	8.3	5.1	12.6	10.5	6.4	12.4	渋滞無	0m	
東木団地入口	交差点改良	停止線前出し 導流帯見直し (国道10号西側)	R5.7	中九州横断道路 (大分～犬飼)	北西	国10	25.8	23.4	25.6	23.8	27.0	29.6	渋滞無	0m	経過観察
					南西	市道等	6.8	6.5	6.8	5.3	5.8	6.3	渋滞有	170m	
					南東	国10	17.0	19.6	20.7	14.4	19.6	24.7	渋滞無	600m	
流川通り	交差点改良	停止線の前出し (国道10号方向)	R5.1	なし	北	国10	13.2	9.9	8.3	22.2	19.0	18.3	渋滞有	1200m	経過観察
					西	主52	3.1	2.3	1.9	6.6	4.6	4.4	渋滞有	200m	
					南	国10	26.7	22.4	23.1	24.9	19.7	18.7	渋滞無	0m	
					東	市道等	-	-	-	-	-	-	渋滞有	100m	

凡例

20km/h未満

【主要渋滞箇所の特定要件】
平日朝（7時～9時）または平日夕（17～19時）
または休日昼（7時～19時）の平均速度が
一方向でも 20km/h未満 になる箇所

※1 資料：プローブデータ（H24.4～H24.8）、ETC2.0プローブ情報（R7.4～R8.3）
赤書きは20km/h未満、－：データなし

※2 渋滞無：渋滞長が0m もしくは渋滞の規模が僅かで許容できる範囲
渋滞有：許容できない範囲の渋滞が発生

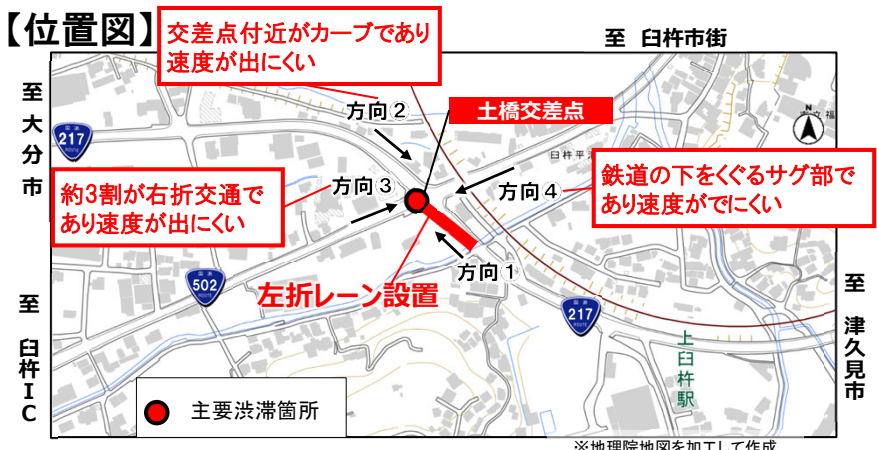
新たに対策完了

2. 渋滞対策のフォローアップ

令和6年度対策実施箇所

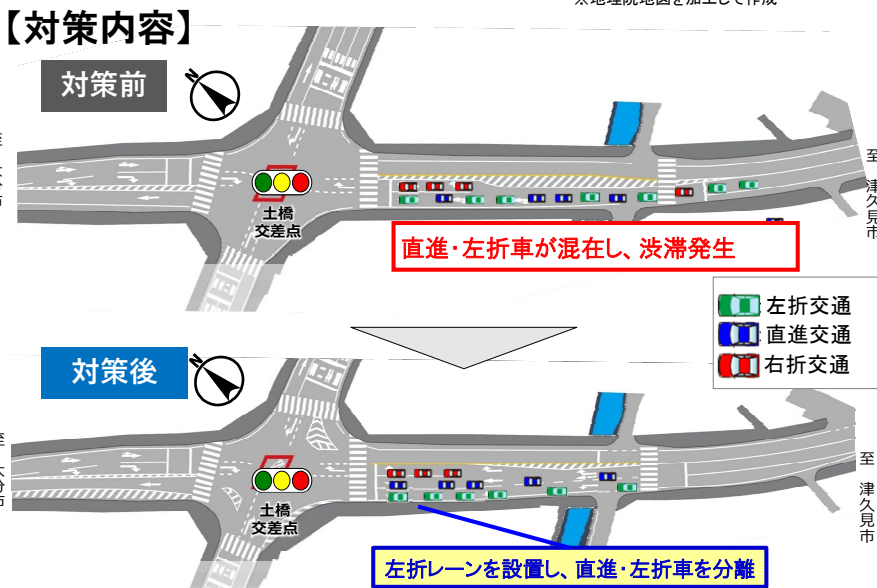
(4) 対策済箇所のフォローアップ【国道217号 土橋交差点（左折レーン設置）】

- 令和7年3月に国道217号の左折レーン設置の対策が完了。
- 旅行速度は対策を実施した方向①で改善しており20km/h以上。その他方向は道路構造(カーブ、サグ部)や右折車両が多いことを要因として20km/h未満であるものの現地調査の結果、全方向で渋滞発生なし。
- 通過時間検証の結果、信号待ち2回以上割合も5%未満であることが確認できたため、解除候補とする。



【フォローアップ結果】 ※旅行速度:ETC2.0プローブ情報(選定時:H24.4-H24.8、対策後:R7.4-R8.3)
※現地調査:R8.6.3(水) タビーク時

	主道路		従道路	
	方向①	方向②	方向③	方向④
	国道217号(上り方向)	国道217号(下り方向)	国道502号(上り方向)	県道33号(東側)
旅行速度	20km/h以上 	20km/h未満 	20km/h未満 	20km/h未満
現地調査	渋滞無 最大滞留長: 100m 最大渋滞長: 0m 	渋滞無 最大滞留長: 90m 最大渋滞長: 0m 	渋滞無 最大滞留長: 70m 最大渋滞長: 0m 	渋滞無 最大滞留長: 80m 最大渋滞長: 0m
通過時間				



主要渋滞箇所の特定解除

2. 渋滞対策のフォローアップ

令和6年度対策実施箇所

(4) 対策済箇所のフォローアップ【臼杵停車場線 祇園南交差点（3車線化）】

- 令和7年1月に臼杵停車場線の3車線化の対策が完了。
- 対策を実施した方向①において旅行速度の向上が図られているが20km/h未満。現地調査の結果、選定時と比較して渋滞が緩和しているものの、中須賀橋東からの先詰まりによる渋滞の残存を確認。その他方向は渋滞なし。
- 対策後も特定要件をクリアせず、現地でも渋滞残存が確認されたため、経過観察を行い、次年度以降も引き続きフォローアップを実施。

【位置図】



【フォローアップ結果】

※旅行速度：ETC2.0プローブ情報（選定時：H24.4-H24.8、対策後：R7.4-R8.3）
※現地調査：R8.6.3(水) タブイク時

	主道路		従道路	
	方向①	方向②	方向③	方向④
	県道33号(下り方向)	県道21号(上り方向)	県道21号	市道
旅行速度	20km/h未満	20km/h以上	20km/h未満	20km/h未満
現地調査	渋滞有 最大滞留長: 300m 最大渋滞長: 180m	渋滞無 最大滞留長: 100m 最大渋滞長: 0m	渋滞無 最大滞留長: 20m 最大渋滞長: 0m	渋滞無 最大滞留長: 10m 最大渋滞長: 0m
対策効果	●最大渋滞長の変化			

【対策内容】



対策後も特定要件をクリアせず、
現地でも渋滞残存が確認されたため「経過観察」

2. 渋滞対策のフォローアップ

令和6年度対策実施箇所

(4) 対策済箇所のフォローアップ【臼杵停車場線 臼杵津久見警察署前交差点（3車線化）】

- 令和7年1月に臼杵停車場線の3車線化の対策が完了。全方向で右左折車両の割合が高いため速度は20km/h未満。
- 一方で、対策前は中須賀橋東交差点を先頭とした渋滞が臼杵津久見警察署前交差点前まで波及して渋滞が発生していた状況が、**対策により渋滞が解消し、現地調査を実施した結果、全方向で渋滞なし。**
- 通過時間検証の結果、**信号待ち2回以上割合も5%未満であることが確認できたため、解除候補**とする。

【位置図】



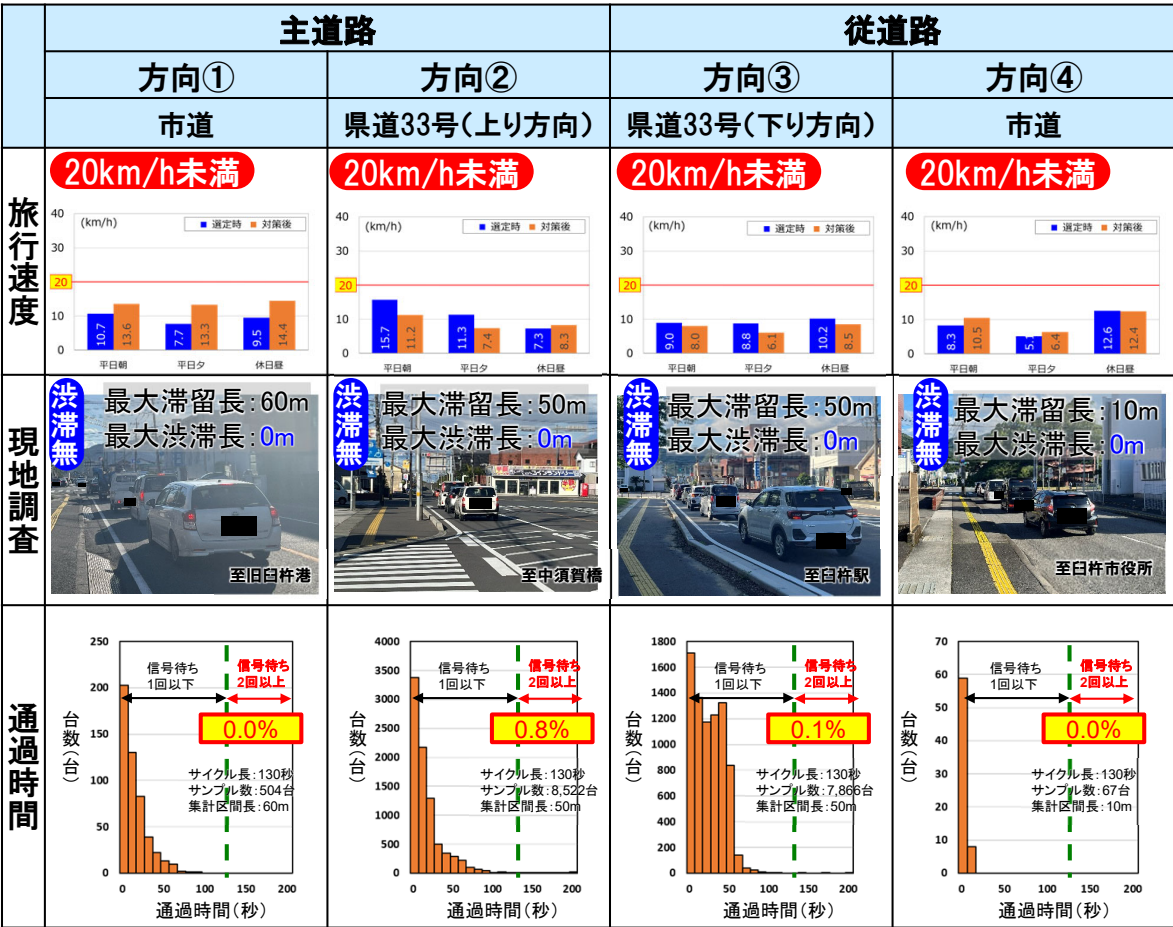
【車両進行方向割合】

	直進	右折	左折
方向①	48%	5%	47%
方向②	39%	54%	7%
方向③	10%	5%	84%
方向④	18%	75%	7%

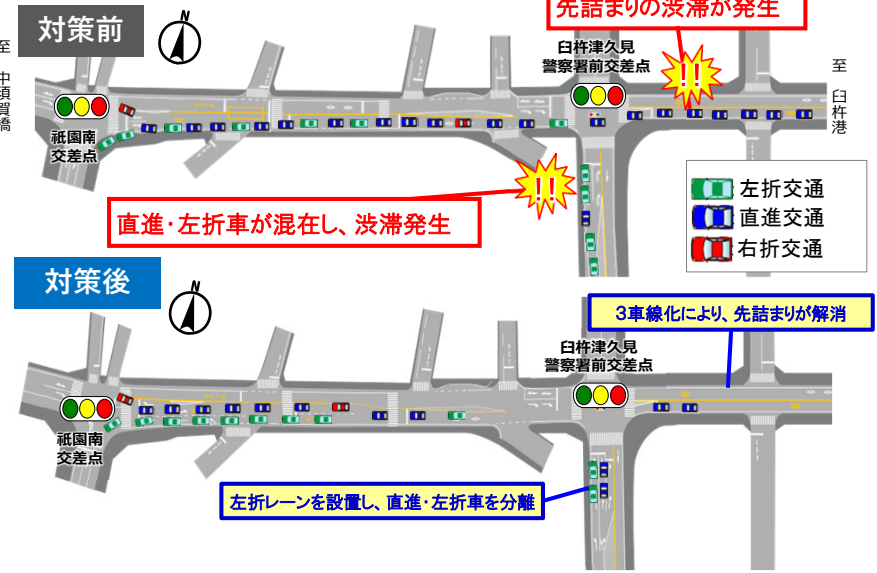
全方向右左折割合が高い
※ETC2.0プローブデータ(R7.4~R8.3)

【フォローアップ結果】

※旅行速度：ETC2.0プローブ情報(選定時：H24.4~H24.8、対策後：R7.4~R8.3)
※現地調査：R8.6.3(水) タブイク時



【対策内容】



主要渋滞箇所の特定解除

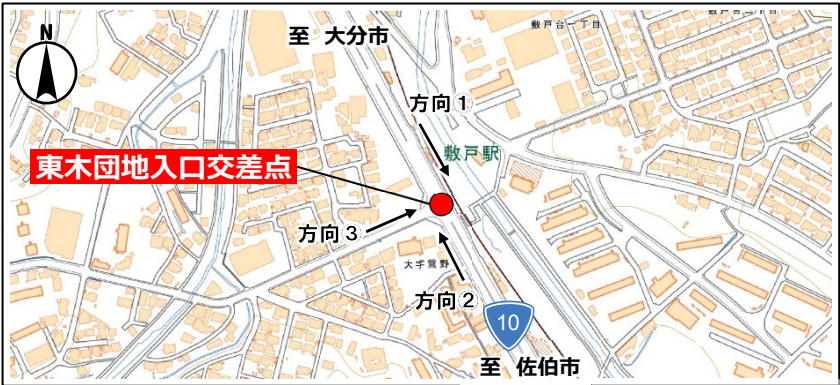
2. 渋滞対策のフォローアップ

令和5年度対策実施箇所

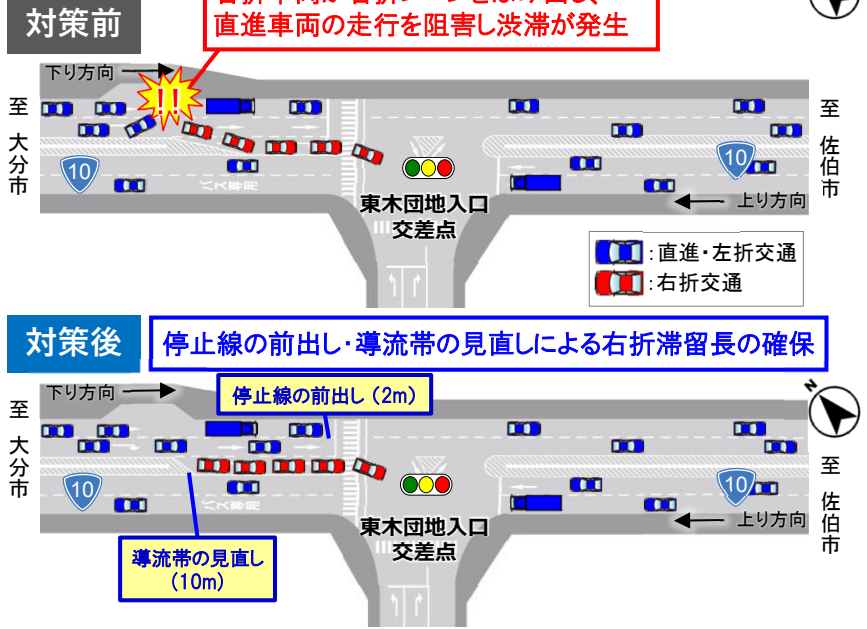
(4) 対策済箇所のフォローアップ【国道10号 東木団地入口（国道10号下り方向停止線前出し/導流帯見直し）】

○令和5年7月に国道10号下り方向の停止線前出し及び導流帯の見直しが完了し、方向①における右折滞留車による直進車阻害が解消されたことを確認したが、方向②、方向③においては渋滞が残存しているため、経過観察を行い、次年度以降も引き続きフォローアップを実施。

【位置図】



【対策内容】



【フォローアップ結果】

※旅行速度:ETC2.0プローブ情報(選定時:H24.4-H24.8、対策後:R7.4-R8.3)
※現地調査:R8.6.11(木) タピーク時

	主道路		従道路
	方向①	方向②	方向③
	国道10号(下り方向)	国道10号(上り方向)	市道(西側)
旅行速度	20km/h以上 	20km/h未満 	20km/h未満
現地調査	渋滞無 最大滞留長: 80m 最大渋滞長: 0m 	渋滞有 最大滞留長: 710m 最大渋滞長: 600m 	渋滞有 最大滞留長: 280m 最大渋滞長: 170m
対策効果	方向① 対策前 右折車両が右折レーンをはみ出し、直進車両の走行を阻害し渋滞が発生	対策後 右折滞留車による直進阻害が解消	

対策後も特定要件をクリアせず、
現地でも渋滞残存が確認されたため「経過観察」

2. 渋滞対策のフォローアップ

令和4年度対策実施箇所

(4) 対策済箇所のフォローアップ【国道10号流川通り交差点(停止線の前出し)】

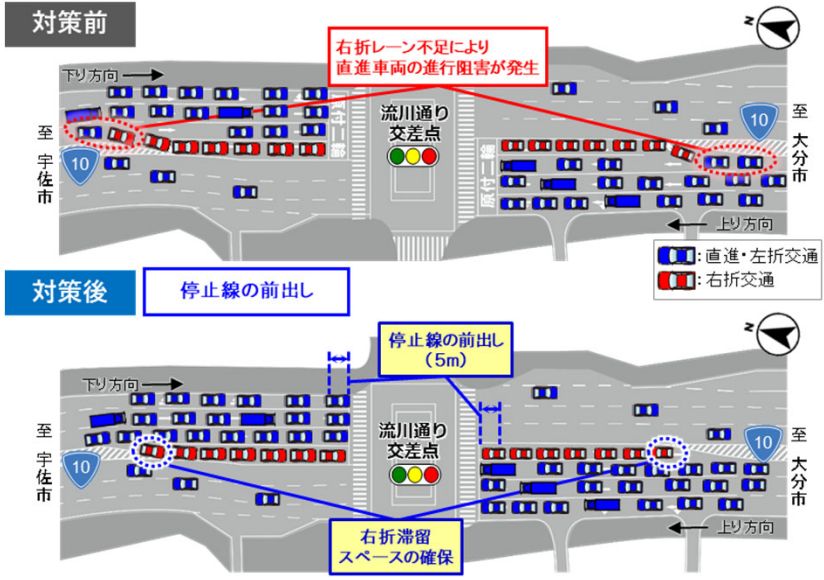
- 令和5年1月に国道10号方向の停止線前出しが完了し、右折滞留スペースを確保。
- 対策後も方向①、③、④で渋滞が残存しているが、方向①、②で右折滞留車による直進車阻害が解消されたことを確認。
- 対策後3年が経過したが渋滞が残存している状況のため、「経過観察」とし、引き続き渋滞解消に向けた検討を行う。

【位置図】



NTTインフラネットの地図を加工して作成

【対策内容】



【フォローアップ結果】

※旅行速度：ETC2.0プローブ情報(選定時：H24.4-H24.8、対策後：R7.4-R8.3)
※現地調査：R8.6.5(土) 昼ピーク時

	主道路		従道路	
	方向①	方向②	方向③	方向④
	国道10号(下り方向)	国道10号(上り方向)	県道52号(上り方向)	市道(東側)
旅行速度	20km/h未満 (km/h) 選定時 対策後 平日朝 13.2 22.2 平日夕 9.9 19.0 休日昼 8.3 18.3	20km/h未満 (km/h) 選定時 対策後 平日朝 26.7 24.9 平日夕 22.4 19.7 休日昼 23.1 18.7	20km/h未満 (km/h) 選定時 対策後 平日朝 3.3 6.6 平日夕 2.2 4.4 休日昼 1.1 4.4	データなし
現地調査	渋滞有 最大滞留長：1600m 最大渋滞長：1200m 渋滞発生	渋滞無 最大滞留長：200m 最大渋滞長：0m 渋滞無	渋滞有 最大滞留長：600m 最大渋滞長：200m 渋滞発生	渋滞有 最大滞留長：300m 最大渋滞長：100m 渋滞発生
対策効果	●右折滞留車による直進車阻害回数の変化 ▼国道10号下り方向(方向①) (回/6h) 選定時 対策後 4 0 対策実施により、右折滞留車による直進車の進行阻害が解消		▼国道10号上り方向(方向②) (回/6h) 選定時 対策後 7 0 対策実施により、右折滞留車による直進車の進行阻害が解消	

※交通実態調査結果(対策前：R4.10.1(土)、対策後：R5.5.27(土))(昼間10時～16時の調査)

対策後も特定要件をクリアせず、
現地でも渋滞残存が確認されたため「経過観察」

2. 渋滞対策のフォローアップ

(5) 渋滞協委員からの提案箇所（2箇所）

○渋滞協委員からR7年度に2箇所提案された。※R8年度提案箇所はなし
○提案された2箇所の中殿3丁目交差点、(仮)佐伯中央病院前交差点について解除フローに基づき令和7年度、令和8年度の2年間にわたりモニタリングを実施し、渋滞が発生していないことを確認したため解除候補とする。

● 渋滞協委員からの提案箇所（R7年度提案箇所）

交差点名	過去の対策	今後の対策 (事業中)	方角	路線名	平均速度 (km/h) ※1						現地状況 ※2	最大 渋滞長
					選定時【H24.4～H24.8】			対策後【R6.4～R7.3】				
					平日朝	平日夕	休日昼	平日朝	平日夕	休日昼		
中殿3丁目	なし	なし	北西	市道等	32.0	17.7	23.0	23.0	16.0	17.8	渋滞無	0m
			北	市道等	10.6	10.0	12.0	15.7	14.0	15.2	渋滞無	0m
			南	市道等	23.8	20.6	20.1	24.3	19.7	21.5	渋滞無	0m
			南東	市道等	14.0	14.0	16.5	15.4	14.7	15.6	渋滞無	0m
(仮) 佐伯中央病院前	なし	なし	南	市道等	23.4	20.8	28.2	22.3	19.9	23.2	渋滞無	0m
			南東	市道等	5.7	4.4	7.1	8.5	7.5	7.8	渋滞無	0m
			西	市道等	7.9	8.4	10.3	10.0	9.1	10.3	渋滞無	0m
			北	市道等	15.0	12.1	16.7	15.7	11.3	16.6	渋滞無	30m

【主要渋滞箇所の特定要件】
平日朝（7時～9時）または平日夕（17～19時）
または休日昼（7時～19時）の平均速度が
一方向でも 20km/h未満 になる箇所

凡例
20km/h未満

※1 資料：プローブデータ（H24.4～H24.8）、ETC2.0プローブ情報（R7.4～R8.3）
赤書きは20km/h未満、－：データなし
※2 渋滞無：渋滞長が0mもしくは渋滞の規模が僅かで許容できる範囲
渋滞有：許容できない範囲の渋滞が発生

2. 渋滞対策のフォローアップ

渋滞協委員からの提案箇所(令和7年度)

(5) 渋滞協委員からの提案箇所【中殿3丁目交差点(中津市)】

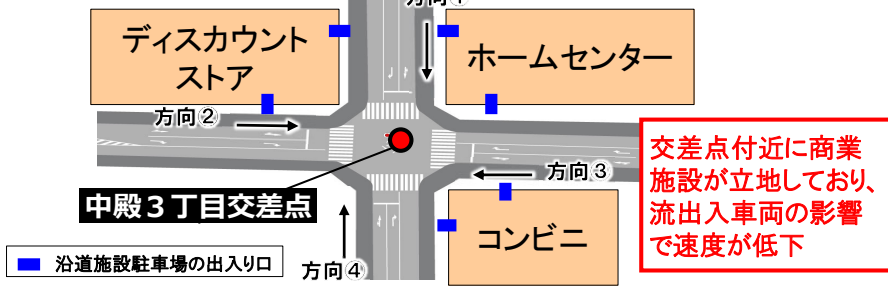
- 中殿3丁目交差点(中津市) 令和7年度、令和8年度の2年間にわたり現地調査を実施。
- 交差点付近に商業施設が立地し流出入車両が多い影響や右左折車両の割合が高い影響で旅行速度は20km/h未満であるが、現地調査の結果渋滞なし。
- 通過時間検証の結果、信号待ち2回以上割合も5%未満であることが確認できたため、解除候補とする。

【フォローアップ結果】 ※旅行速度:ETC2.0プローブ情報(選定時: H24.4-H24.8、R7年度: R7.4-R8.3)
※現地調査: R8.6.5(金)、R7.6.17(火) タピーク時※2か年の最大を記載

【位置図】



【交差点図】



【車両進行方向割合】

	直進	右折	左折
方向①	65%	13%	22%
方向②	58%	9%	33%
方向③	35%	17%	48%
方向④	25%	27%	48%

方向③、④の右左折車両の割合が高く速度が低下

※ETC2.0プローブデータ(R7.4-R8.3)

	方向① 市道(北側)	方向② 市道(西側)	方向③ 市道(東側)	方向④ 市道(南側)
旅行速度	20km/h未満 (km/h) 平日朝: 18.6, 15.7, 10.0, 14.0, 12.0, 15.2 平日夕: 23.0, 17.7, 16.0, 23.0, 17.8 休日昼: 23.8, 24.3, 20.6, 19.7, 20.1, 24.5	20km/h未満 (km/h) 平日朝: 22.0, 23.0, 17.7, 16.0, 23.0, 17.8 平日夕: 23.0, 17.7, 16.0, 23.0, 17.8 休日昼: 23.8, 24.3, 20.6, 19.7, 20.1, 24.5	20km/h未満 (km/h) 平日朝: 14.0, 15.4, 14.0, 14.7, 16.5, 15.6 平日夕: 14.0, 15.4, 14.0, 14.7, 16.5, 15.6 休日昼: 14.0, 15.4, 14.0, 14.7, 16.5, 15.6	20km/h未満 (km/h) 平日朝: 23.8, 24.3, 20.6, 19.7, 20.1, 24.5 平日夕: 23.8, 24.3, 20.6, 19.7, 20.1, 24.5 休日昼: 23.8, 24.3, 20.6, 19.7, 20.1, 24.5
現地調査	渋滞無 最大滞留長: 50m 最大渋滞長: 0m	渋滞無 最大滞留長: 70m 最大渋滞長: 0m	渋滞無 最大滞留長: 40m 最大渋滞長: 0m	渋滞無 最大滞留長: 30m 最大渋滞長: 0m
通過時間	信号待ち: 1回以下 信号待ち: 2回以上 0.1% サイクル長: 82秒 サンプル数: 5,760台 集計区間長: 50m	信号待ち: 1回以下 信号待ち: 2回以上 0.1% サイクル長: 82秒 サンプル数: 3,116台 集計区間長: 70m	信号待ち: 1回以下 信号待ち: 2回以上 1.2% サイクル長: 82秒 サンプル数: 2,377台 集計区間長: 40m	信号待ち: 1回以下 信号待ち: 2回以上 1.1% サイクル長: 82秒 サンプル数: 1,118台 集計区間長: 30m

主要渋滞箇所の特定解除

2. 渋滞対策のフォローアップ

渋滞協委員からの提案箇所(令和7年度)

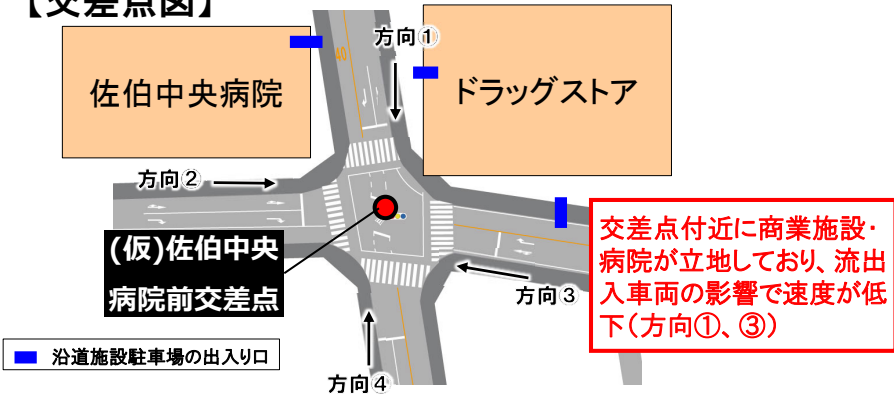
(5) 渋滞協委員からの提案箇所【(仮)佐伯中央病院前交差点(佐伯市)】

- (仮)佐伯中央病院前交差点(佐伯市) 令和7年度、令和8年度の2年間にわたり現地調査を実施。
- 交差点付近に商業施設が立地し流出入車両が多い影響や右左折車両の割合が高い影響で旅行速度は20km/h未満であるが、現地調査の結果渋滞なし。
- 通過時間検証の結果、信号待ち2回以上割合も5%未満であることが確認できたため、解除候補とする。

【位置図】



【交差点図】



【車両進行方向割合】

	直進	右折	左折
方向①	74%	9%	17%
方向②	29%	16%	55%
方向③	60%	18%	22%
方向④	40%	44%	16%

方向②、④の右左折車両の割合が高く速度が低下

※ETC2.0プローブデータ(R7.4-R8.3)

【フォローアップ結果】

※旅行速度:ETC2.0プローブ情報(選定時:H24.4-H24.8、R7年度:R7.4-R8.3)
※現地調査:R8.4.24(金)、R7.7.16(水)タピーク時※2か年の最大を記載

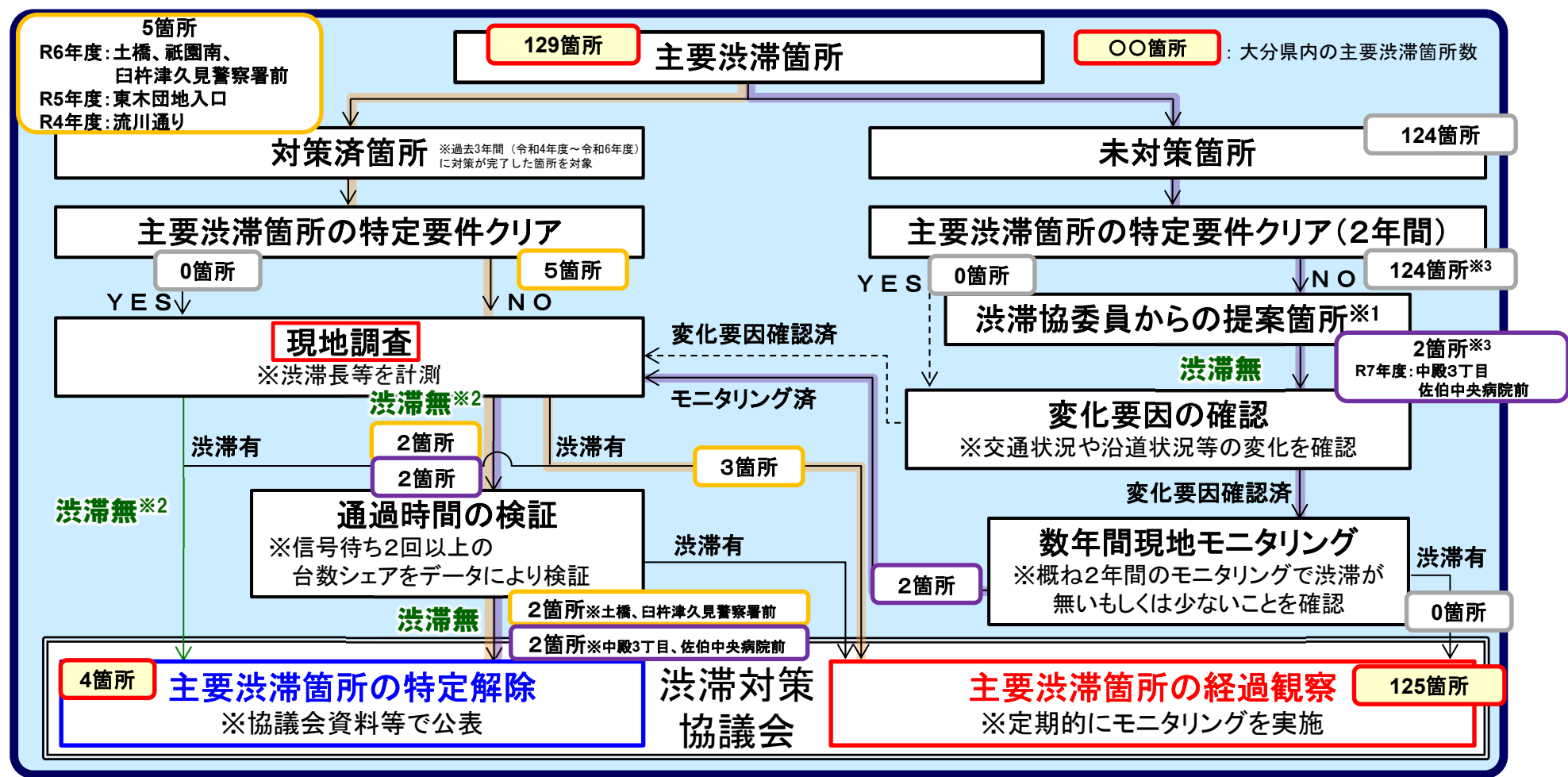
	方向① 市道(北側)	方向② 市道(西側)	方向③ 市道(東側)	方向④ 市道(南側)
旅行速度	20km/h未満 	20km/h未満 	20km/h未満 	20km/h未満
現地調査	渋滞無 最大滞留長:150m 最大渋滞長:30m 	渋滞無 最大滞留長:30m 最大渋滞長:0m 	渋滞無 最大滞留長:80m 最大渋滞長:0m 	渋滞無 最大滞留長:50m 最大渋滞長:0m
通過時間	信号待ち 1回以下 2回以上 0.9%	信号待ち 1回以下 2回以上 0.2%	信号待ち 1回以下 2回以上 0.1%	信号待ち 1回以下 2回以上 0.2%

主要渋滞箇所の特定制除

2. 渋滞対策のフォローアップ

(6) フォローアップ結果まとめ

○最新の交通データ及び現地調査結果を確認し、対策を実施した土橋交差点、臼杵津久見警察署前交差点と渋滞協委員からの提案があった中殿3丁目交差点、(仮)佐伯中央病院前交差点の合計4箇所の主要渋滞箇所を特定解除とする。



※1: 未対策箇所で、机上の交通データでは渋滞が見られるが現地では渋滞がない(あるいは僅か)など、机上データと現地状況が乖離している場合、渋滞協委員からの提案により変化要因を確認のうえ 現地調査 を実施
※2: 現地調査の結果、渋滞の規模が僅かで許容できる程度と確認した場合は『渋滞無』と判断
※3: 特定要件をクリアしない未対策箇所(124箇所)のうち、渋滞協委員から提案が無かった122箇所については「経過観察」とする

2. 渋滞対策のフォローアップ

令和7年度対策完了箇所を紹介

(7) 新たな対策実施済箇所の紹介【国道10号錦町2丁目交差点（車線運用の見直し）】

- 国道10号上り方向で右折交通の集中による渋滞が発生していたため、令和8年1月に車線運用の見直しを実施。
- 対策により、右折車両が直進車両を阻害する状況が解消され、最大渋滞長が200m減少。
- 対策後のETC2.0プローブデータの蓄積を待ち、次年度以降フォローアップを実施予定。

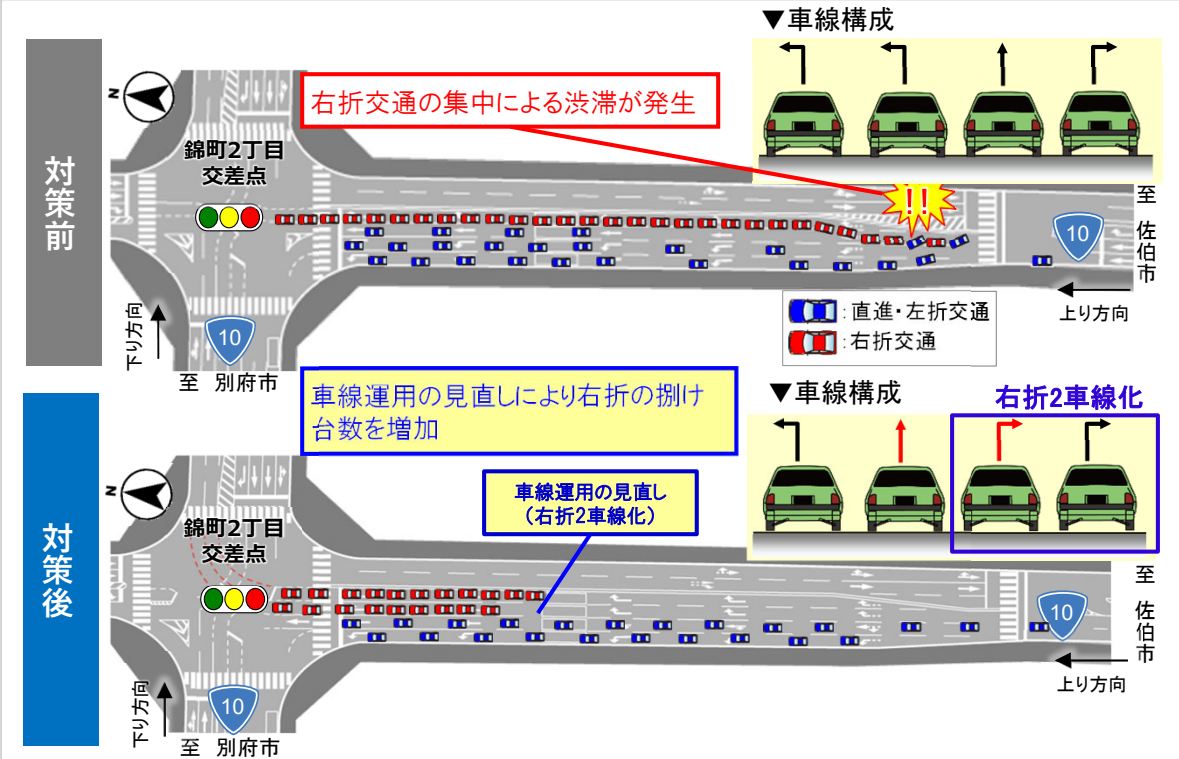
位置図



交通状況



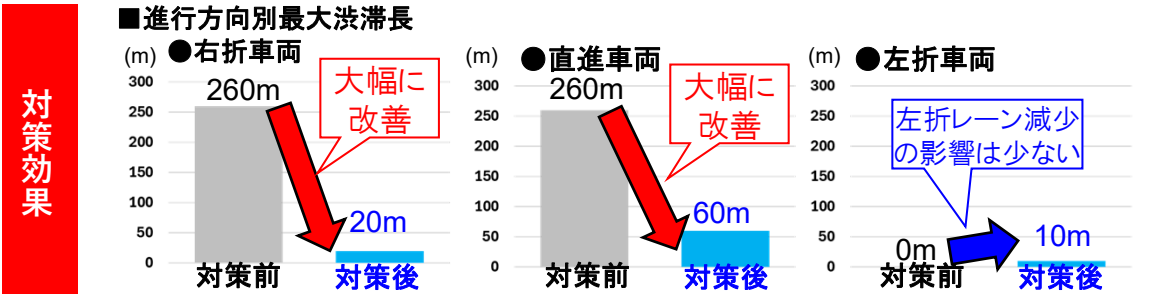
説明図



広域図



※地理院地図を加工して作成



資料：ビデオ観測調査結果(対策前:令和7年2月26日(水)、対策後:令和8年2月26日(木))

2. 渋滞対策のフォローアップ

令和7年度対策完了箇所を紹介

(7)新たな対策実施済箇所の紹介【国道210号 国道442号入口（国道210号上り方向右折レーン延伸）】

- 国道210号上り方向で右折レーン長不足により、右折車の滞留が右折レーンをはみ出し、直進阻害が発生していたため、令和8年2月に右折レーン延伸の対策を実施。
- 対策後のETC2.0プローブデータの蓄積を待ち、次年度以降フォローアップを実施予定。

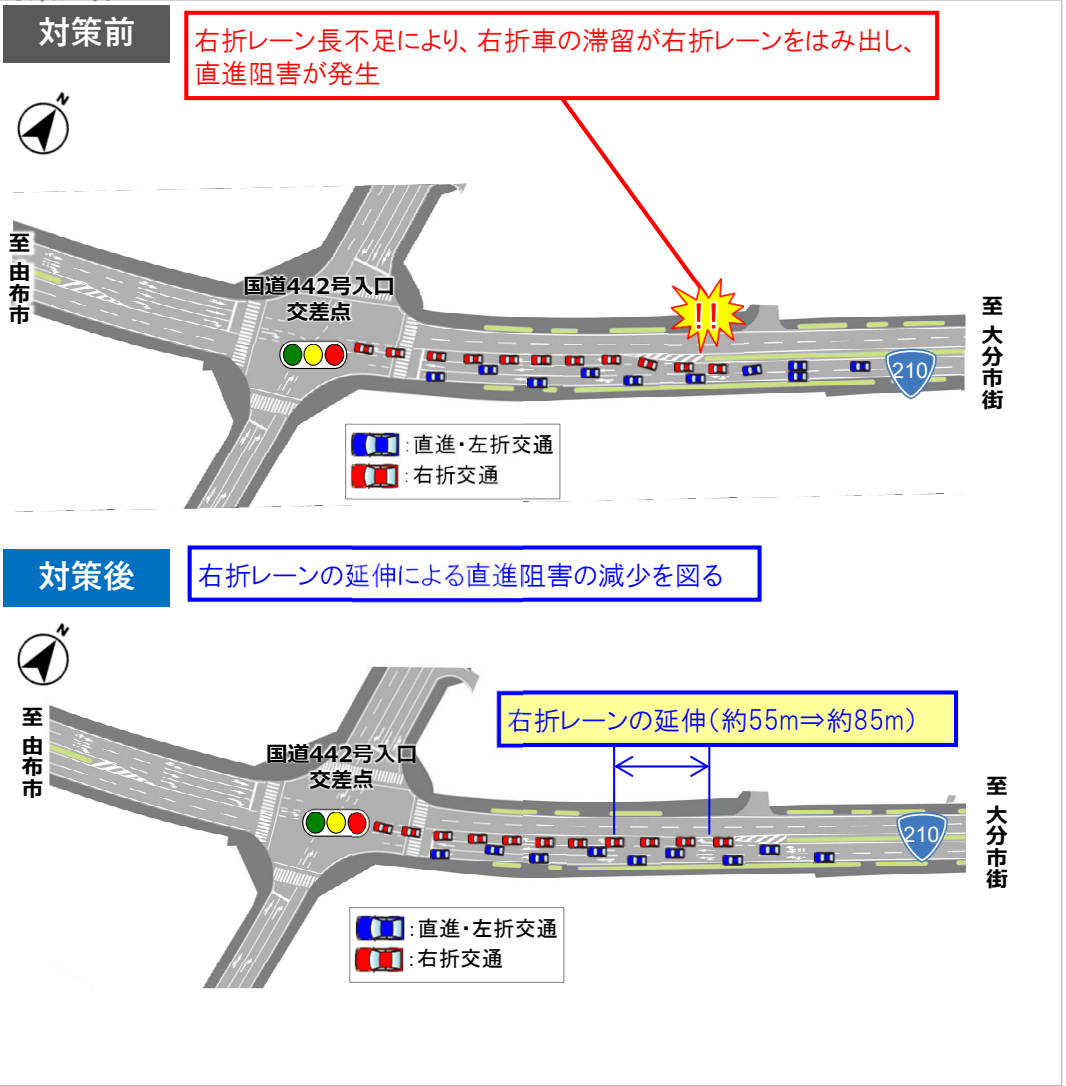
《位置図》



《交通状況》



《対策内容》



《広域図》



※地理院地図を加工して作成

2. 渋滞対策のフォローアップ

令和8年度対策完了箇所を紹介

(7)新たな対策実施済箇所の紹介【県道21号 椎迫入口交差点（県道21号下り方向の右折レーン延伸）】

- 県道21号下り方向で右折レーン長不足により、右折車の滞留が右折レーンをはみ出し、直進阻害が発生していたため令和8年6月に右折レーン延伸の対策を実施。
- 対策後のETC2.0プローブデータの蓄積を待ち、令和10年度以降フォローアップを実施予定。

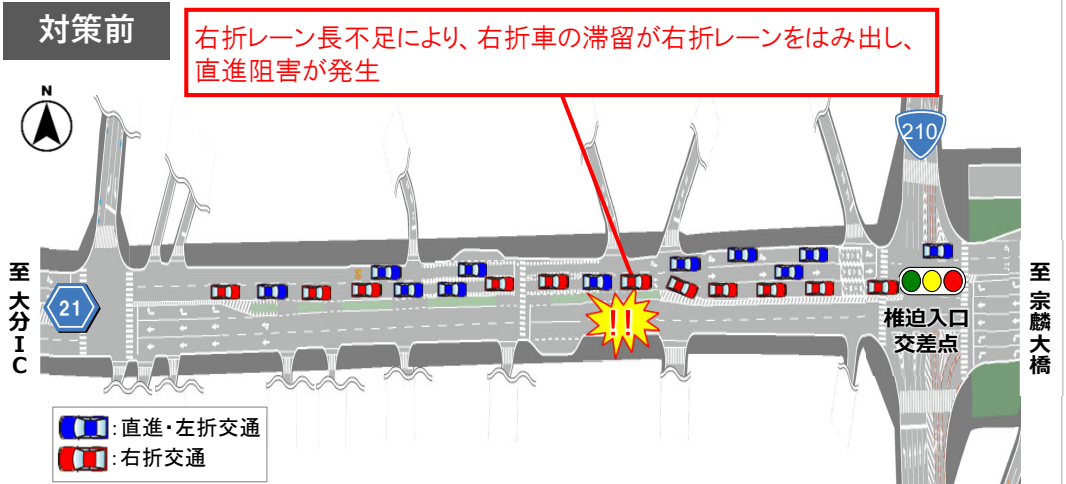
《位置図》



《交通状況》



《対策内容》

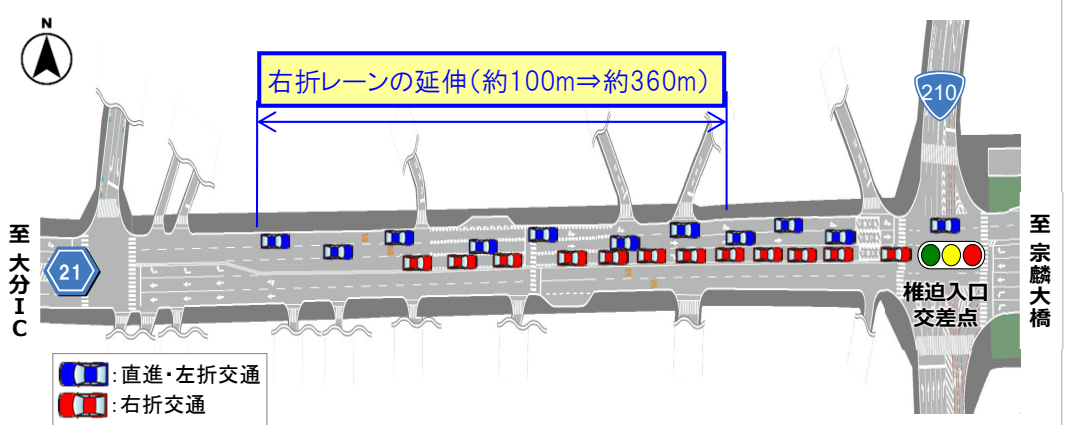


《広域図》



対策後

右折レーンの延伸による直進阻害の減少を図る



※地理院地図を加工して作成

2. 渋滞対策のフォローアップ

今後対策実施予定箇所を紹介

(8) 今後実施予定の対策の紹介【国道10号 白滝橋北交差点（国道10号上り方向の右折レーン延伸）】

- 国道10号上り方向で、右折レーン長不足により、右折車の滞留が右折レーンをはみ出し、直進阻害が発生。
- 今後、右折レーンを延伸し、渋滞緩和を図る(令和8年度実施予定)。

《位置図》



《交通状況》



《対策内容》



《広域図》



※地理院地図を加工して作成

2. 渋滞対策のフォローアップ

今後対策実施予定箇所の紹介

(8) 今後実施予定の対策の紹介【国道10号 大分南バイパス入口交差点(カラー舗装、道路標識のカラー化)】

- 国道10号上り方向で、交差点直前での急な車線変更による後続車阻害が発生。
- 今後、カラー舗装や道路標識のカラー化により交通を整流化させ渋滞の緩和を図る(令和9年度以降実施予定)。

《位置図》



《交通状況》



《対策内容》

対策前

交差点直前での急な車線変更により後続車阻害が発生

至大分市

至大分市

至佐伯市

直進交通(国道10号)

直進交通(国道10号バイパス)

対策後

カラー舗装、道路標識のカラー化による交通の整流化を図る

カラー舗装に合わせた道路標識のカラー化

国道10号バイパスを示すカラー舗装

至大分市

至大分市

至佐伯市

直進交通(国道10号)

直進交通(国道10号バイパス)

《広域図》

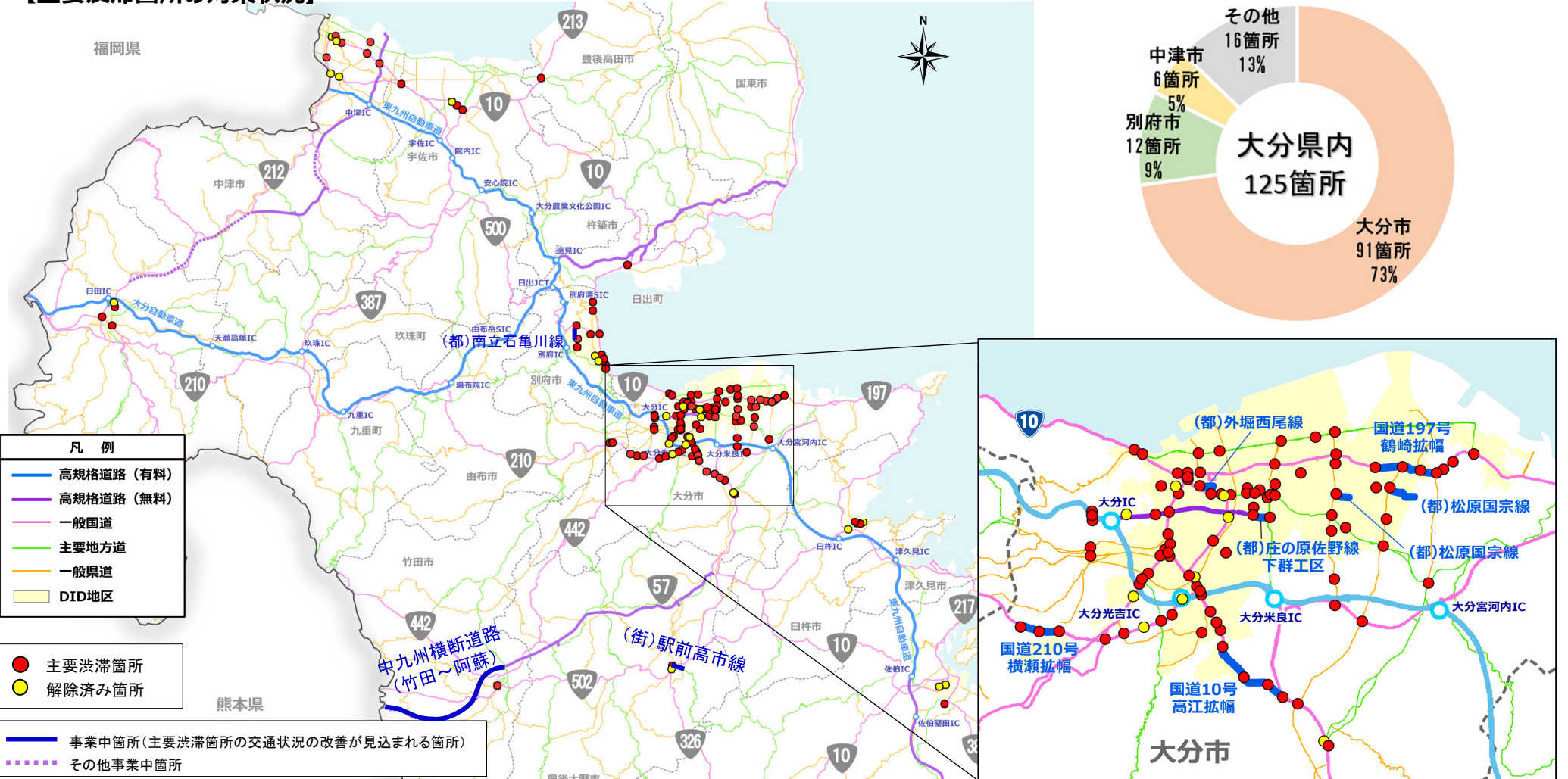


3. 主要渋滞箇所の対策状況と今後の方針

- 大分県では、現在、国道10号高江拡幅や(都)庄の原佐野線、中九州横断道路(竹田～阿蘇)等の道路事業を推進中。
- 上記のような大規模道路事業の他にも交差点改良等の事業が進められているが、主要渋滞箇所は125箇所が残存しており、その内約7割は大分市に集中。
- 今後もハード・ソフトの両面から対策の検討が必要である。

■大分県における事業中の道路整備と主要渋滞箇所の対策状況

【主要渋滞箇所の対策状況】

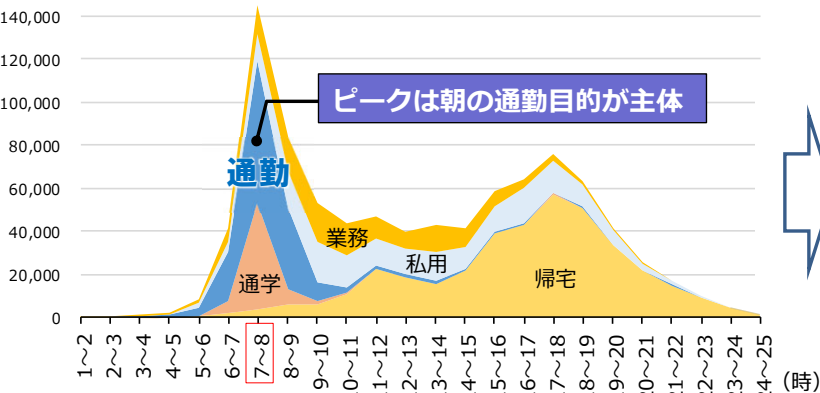


4. TDM施策の取り組みについて

(1)大分市における移動の実態

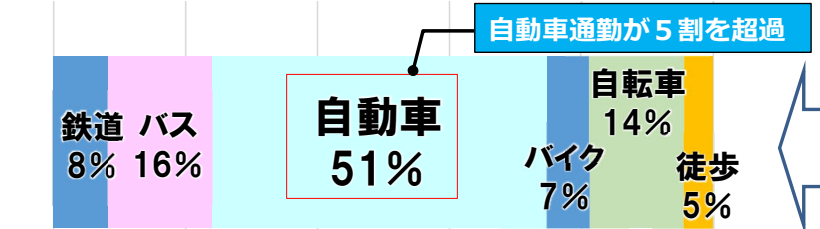
- 大分市では、朝ピーク時における発生交通の多くを通勤目的の交通が占めている。
- この通勤目的の交通は、大分市中心市街地へ集中しており、その通勤手段の半数以上が自動車である。
- このため、朝ピーク時の中心市街地へ向かう通勤目的の自動車交通を施策のターゲットとし、渋滞緩和を目指す。

◆大分市の時間帯別目的別発生量



資料：大分都市圏PT調査（H25年）【本体調査】

◆中心市街地への通勤手段

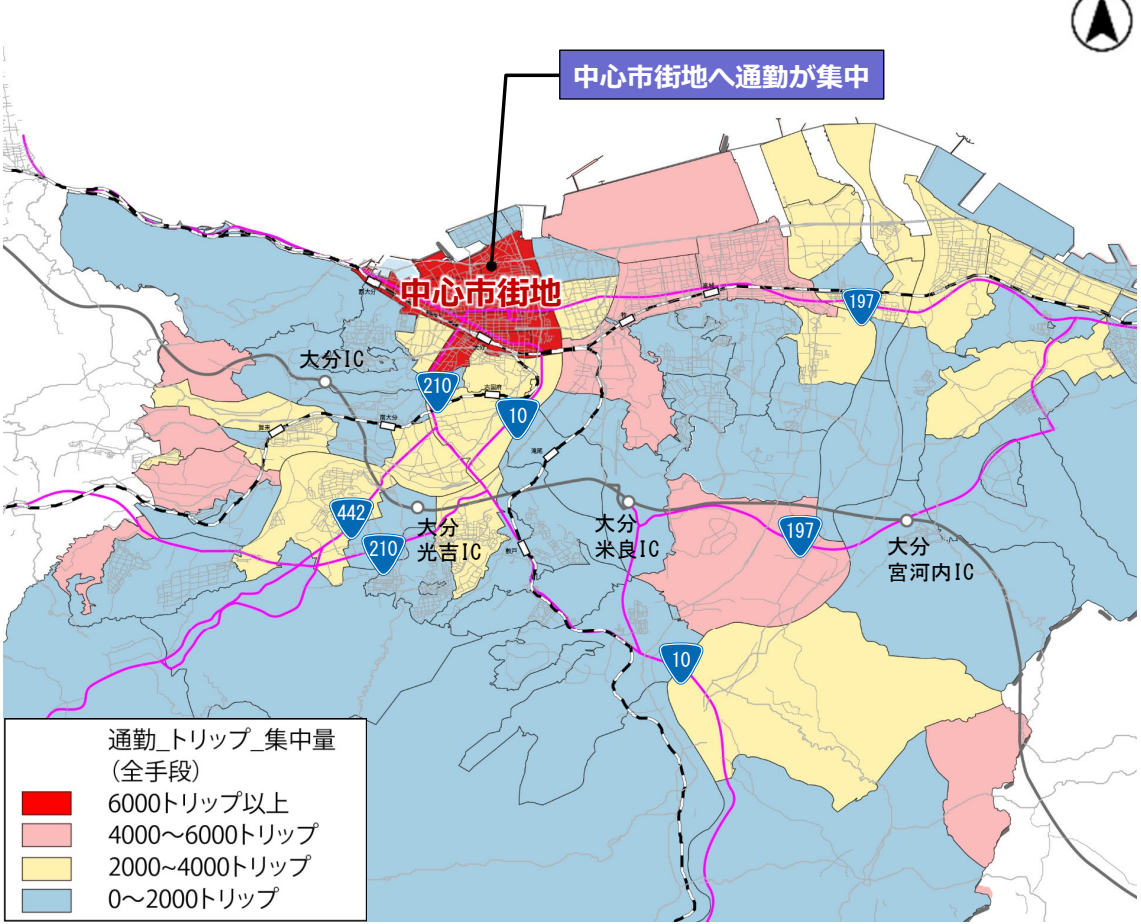


資料：大分都市圏PT調査（H25年）【本体調査】

◆TDM施策のターゲット

- ・朝ピークにおける通勤目的の中心市街地への**自動車交通を施策のターゲット**として渋滞緩和を目指す

◆大分市における通勤の目的地



資料：大分都市圏PT調査（H25年）【本体調査】

4. TDM施策の取り組みについて

(2)TDM施策の進め方

【これまでの経緯】
○R3年度、R5年度の2回試行TDM施策※の社会実験を実施し、交通量の減少や速度向上など交通渋滞緩和に一定の成果が得られた。
○一方で、アンケートの結果を踏まえると、既存施策や計画の推進が重要であることが伺えるため、既存施策や計画の推進を主として、これまでのTDM施策で培った渋滞情報分析結果を活用し、引き続き連携して効果的な施策を検討する。

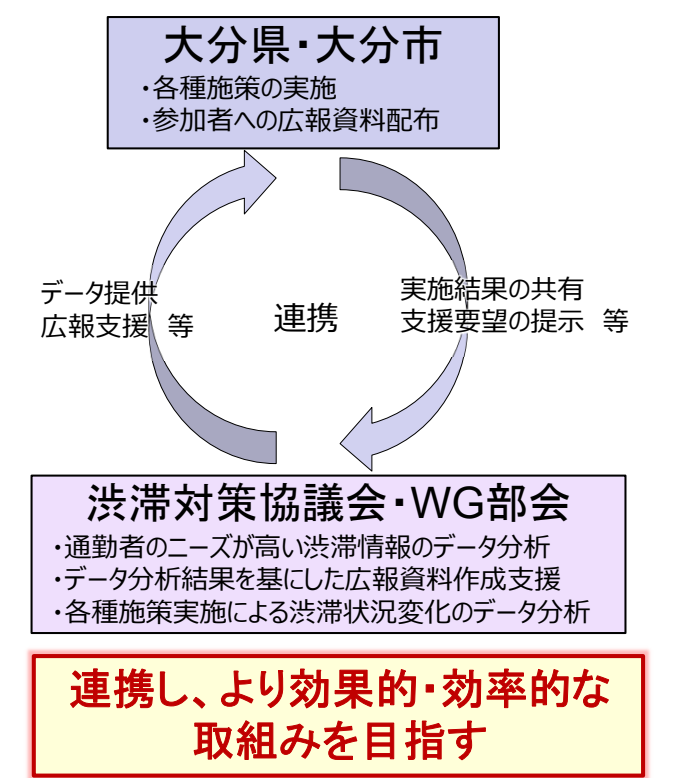
【令和7年度以降の新たな取組】
○R7年10月に大分市職員を対象とした時差出勤の試行運用を実施し、R8年度より本格運用を開始。

※【R3年度、R5年度の試行TDM施策】大分市内に立地する企業へ呼びかけ、「通勤経路変更」「自転車通勤」、「公共交通利用促進」、「時差出勤・テレワーク」を推進
R3年度に試行TDMを実施し、R4年度に改善方向性検討、R5年度に再度実施

■TDM施策の進め方

	推進施策	アンケート結果（R5年） を踏まえた今後の方向性	具体的な取組み内容	実施主体
①	TDM施策 のPR	渋滞情報の提供内容について 深度化が必要	・大分県・大分市実施の各種施策と連携して、 交通状況のデータ検証や広報支援を実施	・国土交通省 ・大分県 ・大分市
②	通勤経路 変更	通勤時間短縮が課題であるため、 代替ルートの確保が必要	・大分都市総合計画に則って、代替ルートの 整備を推進	
③	自転車通勤 促進	自転車走行環境整備のニーズやシェアサイクルポートのニーズがあるため、環境整備が必要	・大分市自転車走行空間ネットワーク整備計画に基づいた、自転車走行環境整備推進 ・従前から取り組んでいるシェアサイクルの継続推進	・大分市
④-1	バス利用促進	バスの利便性向上のために、増便や所要時間短縮のための施策推進が必要	・「大分市地域公共交通網形成計画」や「県都大分市交通円滑化基本方針」に基づいて、施策推進 ・乗合バス無料デーの実施（R6年度実施）	・大分市 ・大分県 ・大分県バス協会
④-2	鉄道利用 促進	鉄道の利便性向上のために、鉄道駅へのアクセス強化の取組み推進が必要	・郊外部駅を中心としたパークアンドライドの更なる推進	・大分市
⑤	時差出勤・ テレワーク推進	現状の内容を継続実施	・大分市職員を対象とした時差出勤 ・継続的な広報	・大分市 ・国土交通省

■今後の取組み方針

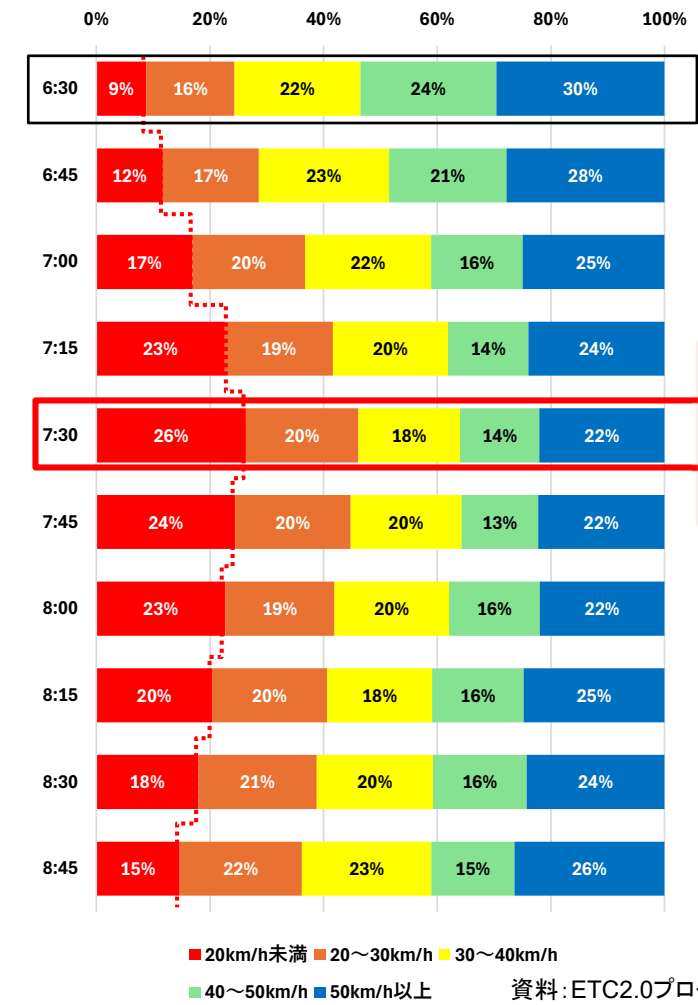


4. TDM施策の取り組みについて

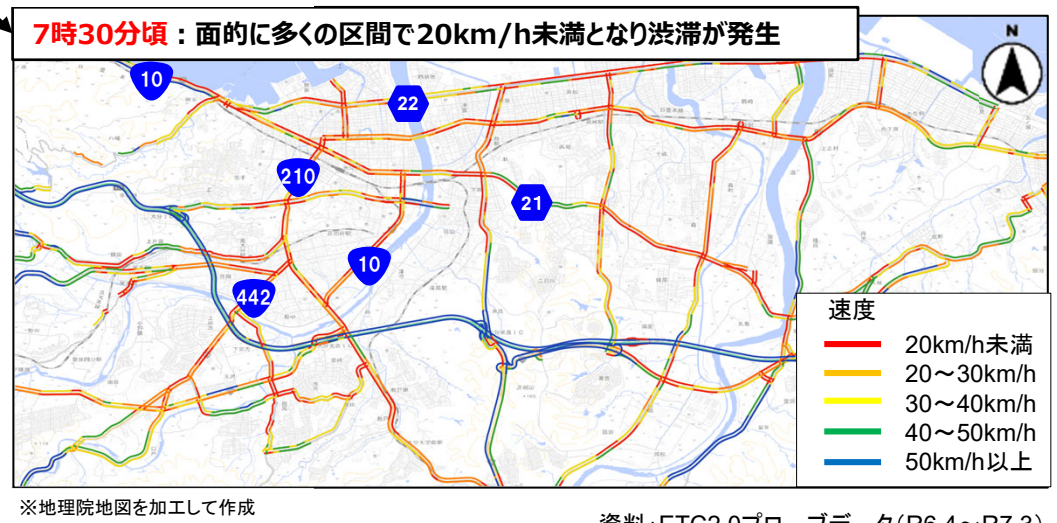
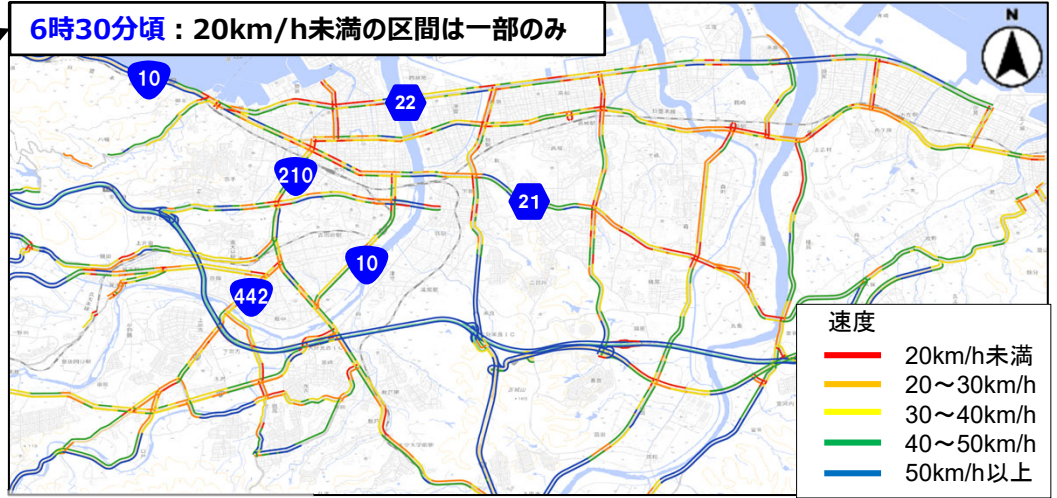
(3)通勤時における大分市内の渋滞状況

- 大分市内の通勤時間帯の速度ランクシェア(速度帯別の道路延長割合)は、7時30分頃に最も20km/h未満の割合が高く、面的に渋滞している状況。
- こうした状況を踏まえ、令和7年10月に大分市職員を対象として時差出勤の試行運用を実施。

◆大分市における時間帯別速度別の道路延長構成比



最も
20km/h
未満の割合
が高い



資料：ETC2.0プローブデータ(R6.4～R7.3)
※県道以上の道路を対象

資料：ETC2.0プローブデータ(R6.4～R7.3)
※県道以上の道路を対象

4. TDM施策の取り組みについて

(4)令和7年10月の時差出勤試行実験の効果検証

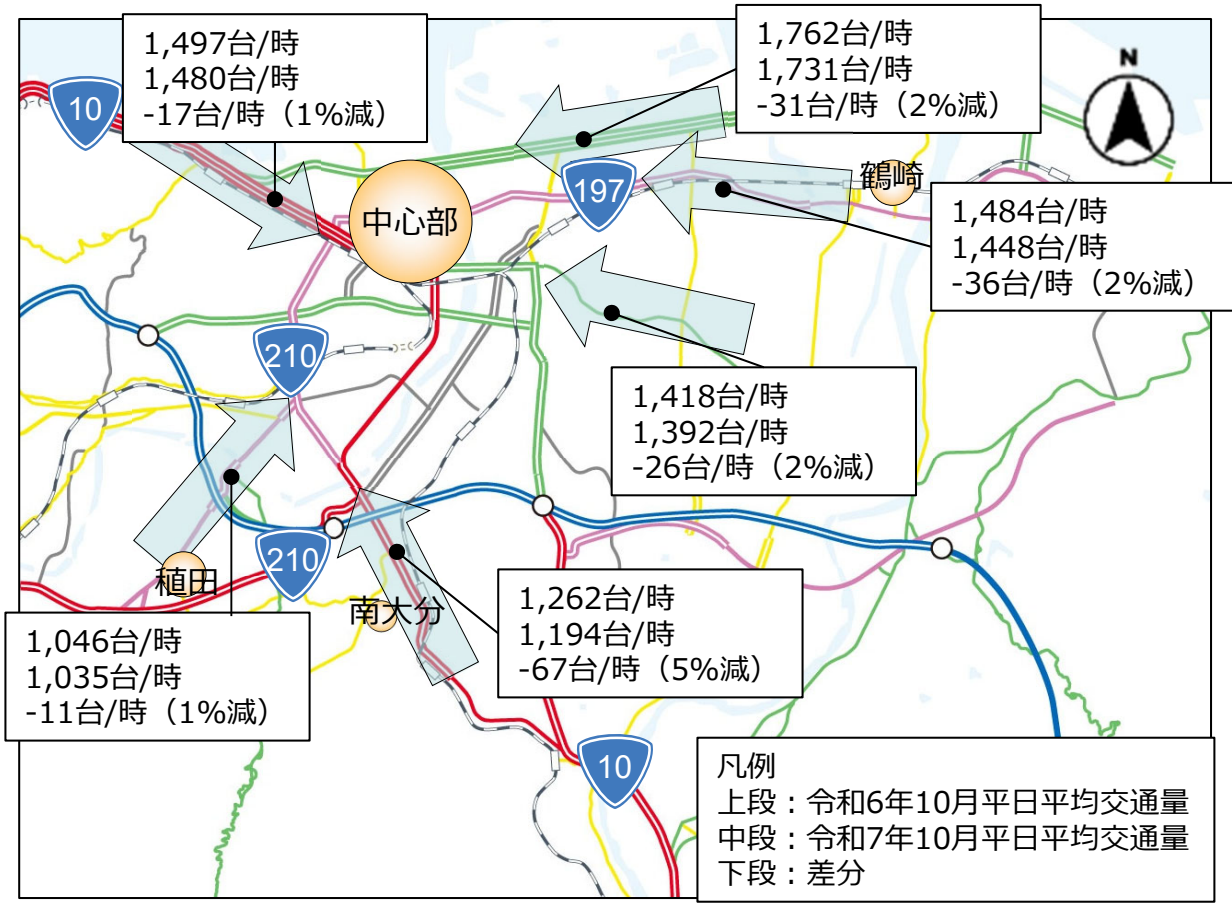
○令和7年10月において日平均374人が時差出勤を実施しており、約9割の337人が大分市中心部の本庁付近を勤務地とする。
○大分市中心部へ向かう主な経路では、通勤時間帯ピーク時(7:30～8:30)の交通量が減少した。

○勤務地別の時差出勤実施人数(人/日)

箇所	早出	遅出	合計
中心部	183	154	337
植田	11	6	17
鶴崎	11	7	18
南大分	1	1	2
合計	206	168	374

資料: 大分市提供データ
※早出: 7時30分出勤、遅出: 9時30分出勤

○通勤時間帯ピーク時(7:30～8:30)の交通量



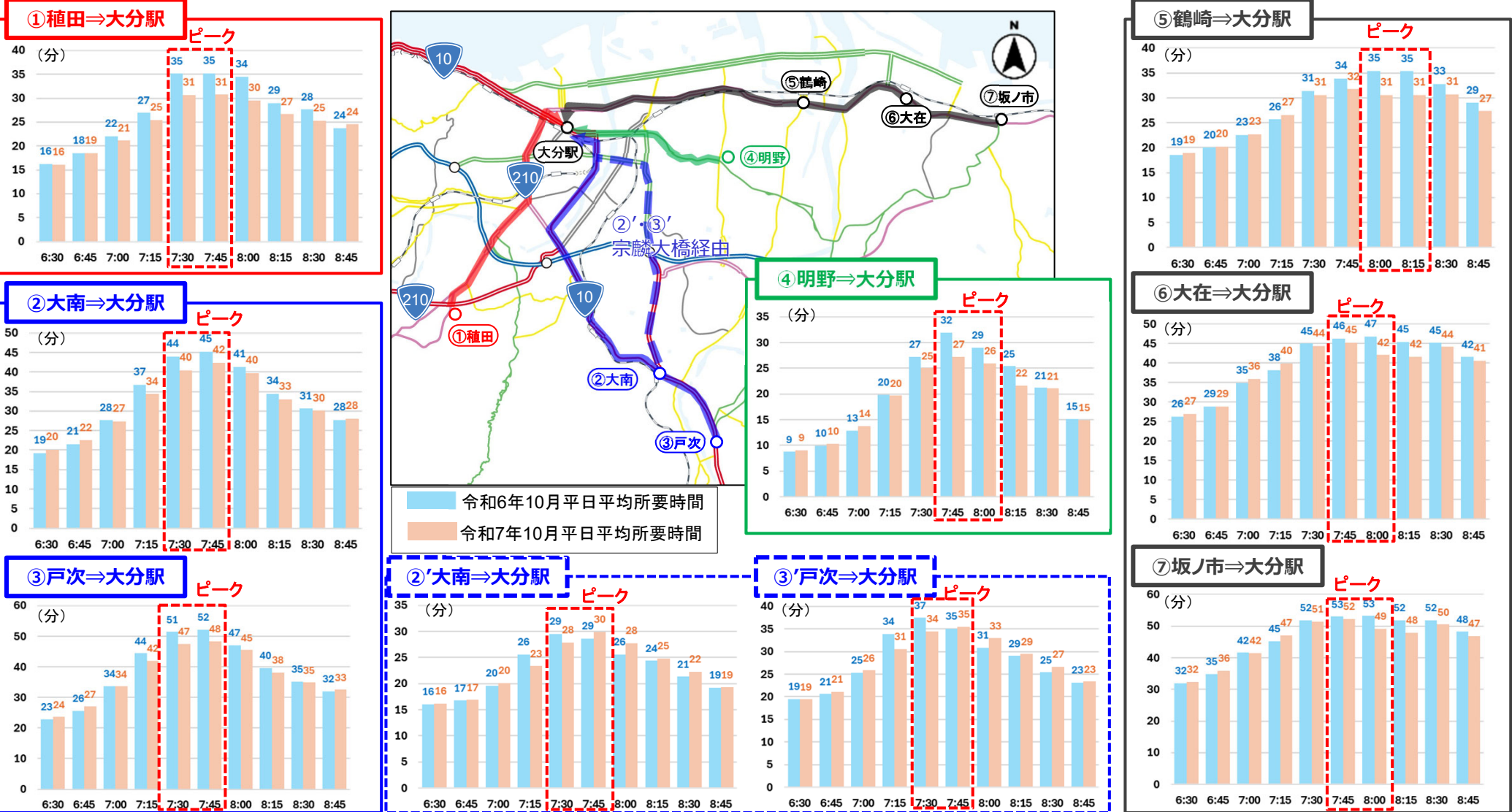
資料: 県警トラカンデータ
※晴れの日を対象に集計

4. TDM施策の取り組みについて

(4)令和7年10月の時差出勤試行実験の効果検証

○時差出勤により大分市中心部へ向かう主要なルートでは、ピーク時の所要時間が短縮した傾向にある。

■通勤時におけるルート別、時間帯別所要時間

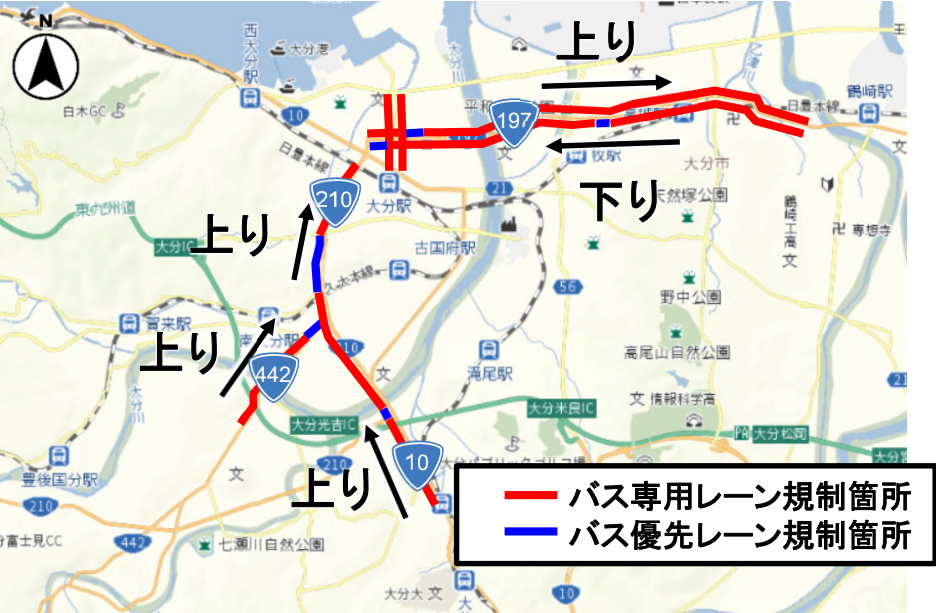


4. TDM施策の取り組みについて

(5)バス専用・優先レーン適用時間帯の交通状況について ①規制状況

○大分市内、別府市内の一部路線においては、バスの円滑な走行性確保を目的として昭和50年前後から通勤時間帯のバス専用・優先レーン規制を実施している。

▼大分市内バス専用・優先レーン規制箇所



※NTTインフラネットの地図を加工して作成

路線	規制方向	規制時間※	規制開始時期
国道197号	上下	7:30～8:30 17:00～18:00	昭和54年
国道210号	上り	7:30～8:30	昭和55年
国道10号	上り	7:30～8:30	昭和55年
国道442号	上り	7:30～8:30	昭和53年
県道大分港線 市道中央通り線	上下	7:30～8:30 17:00～18:00	昭和55年

※土曜・日曜・休日を除く

▼別府市内バス専用レーン規制箇所



※NTTインフラネットの地図を加工して作成

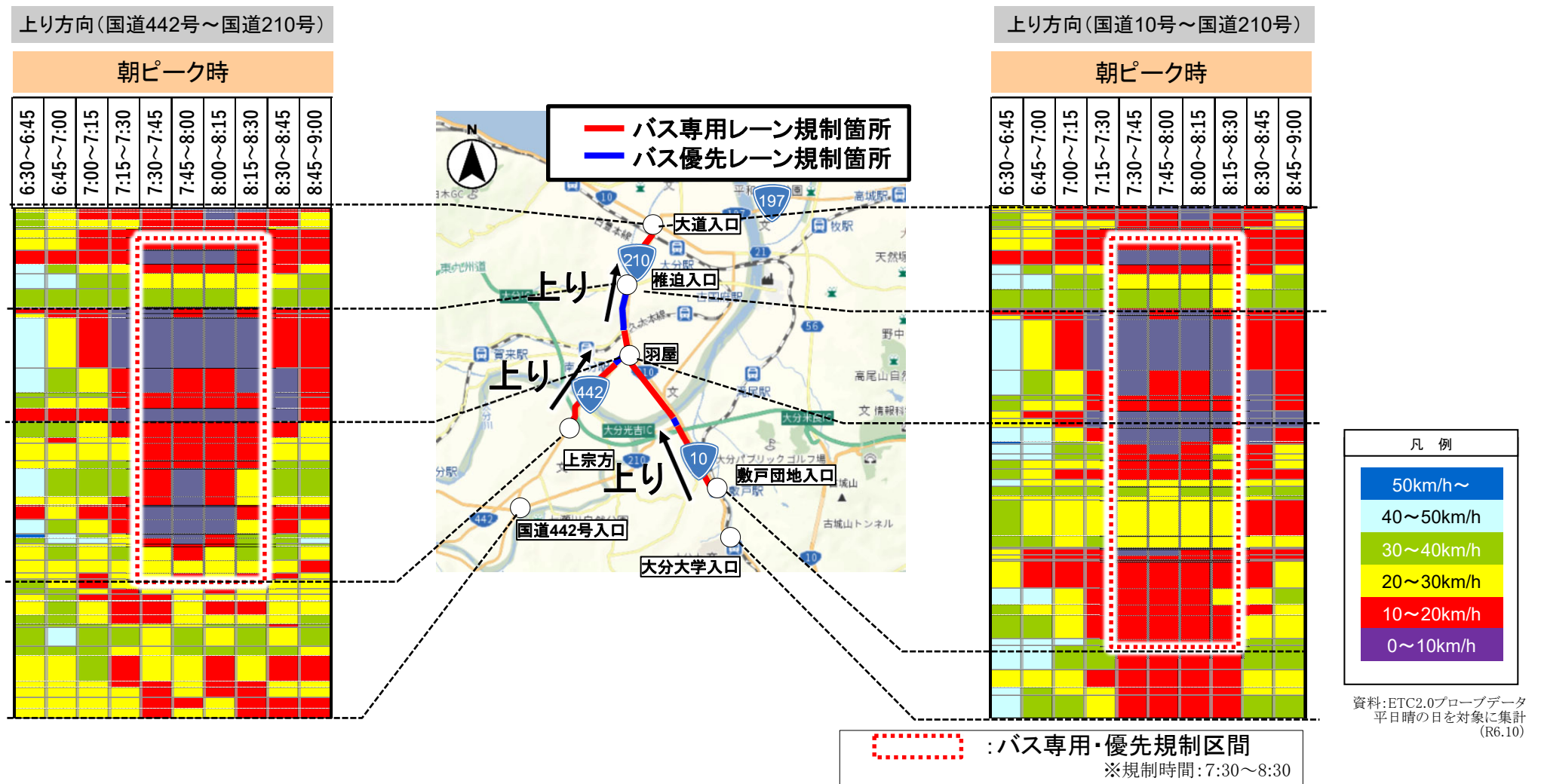
路線	規制方向	規制時間※	規制開始時期
国道10号	上下	7:30～8:30 17:00～18:00	昭和49年

※土曜・日曜・休日を除く

4. TDM施策の取り組みについて

(5)バス専用・優先レーン適用時間帯の交通状況について ②速度状況(大分市内)

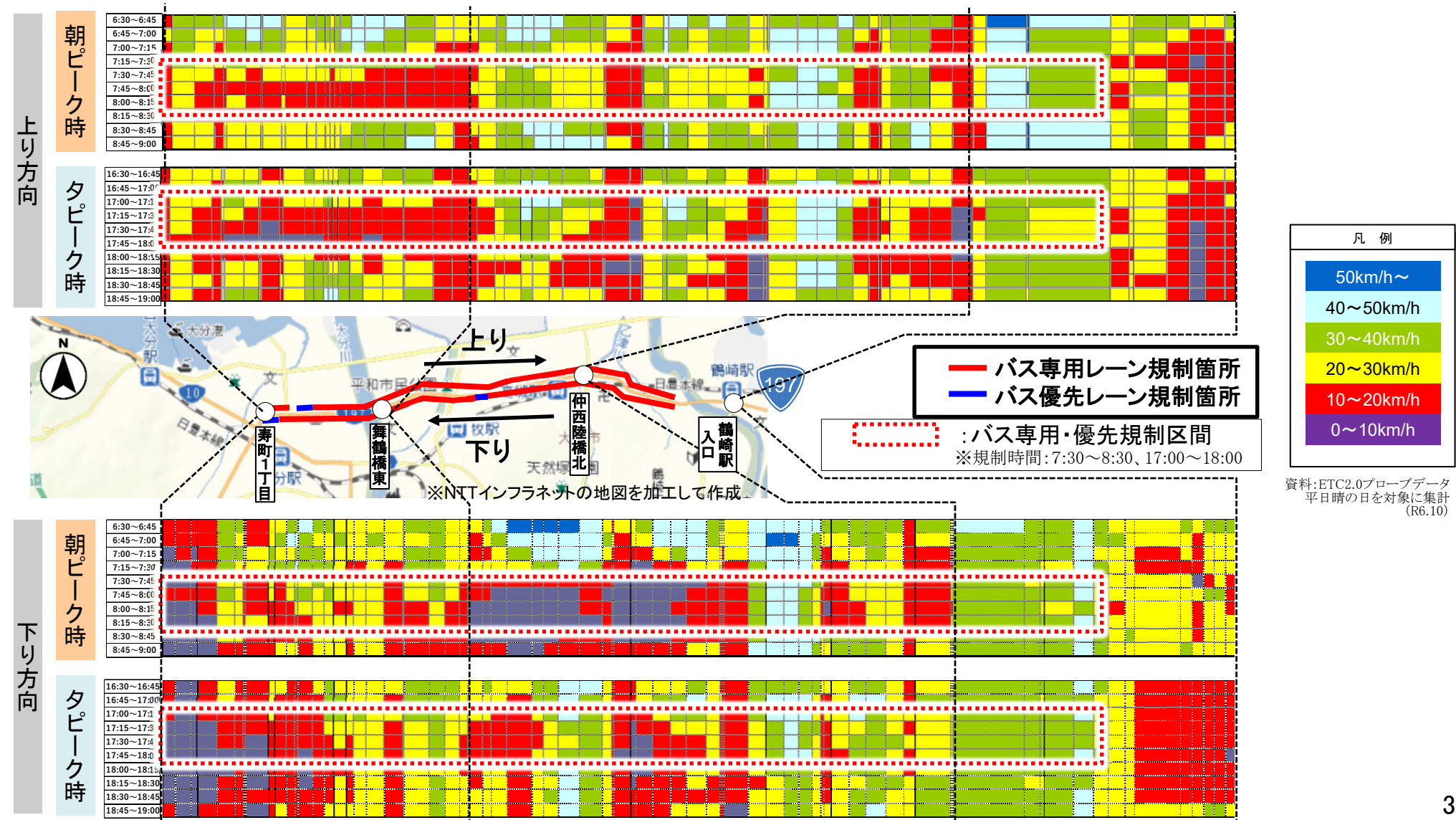
○大分市内の国道10号、210号、442号の上り方向は、バス専用・優先レーンの適用時間となる朝ピーク時の7時30分～8時30分にかけて速度が10km/h未満の区間が連続している状況。



4. TDM施策の取り組みについて

(5)バス専用・優先レーン適用時間帯の交通状況について ②速度状況(大分市内)

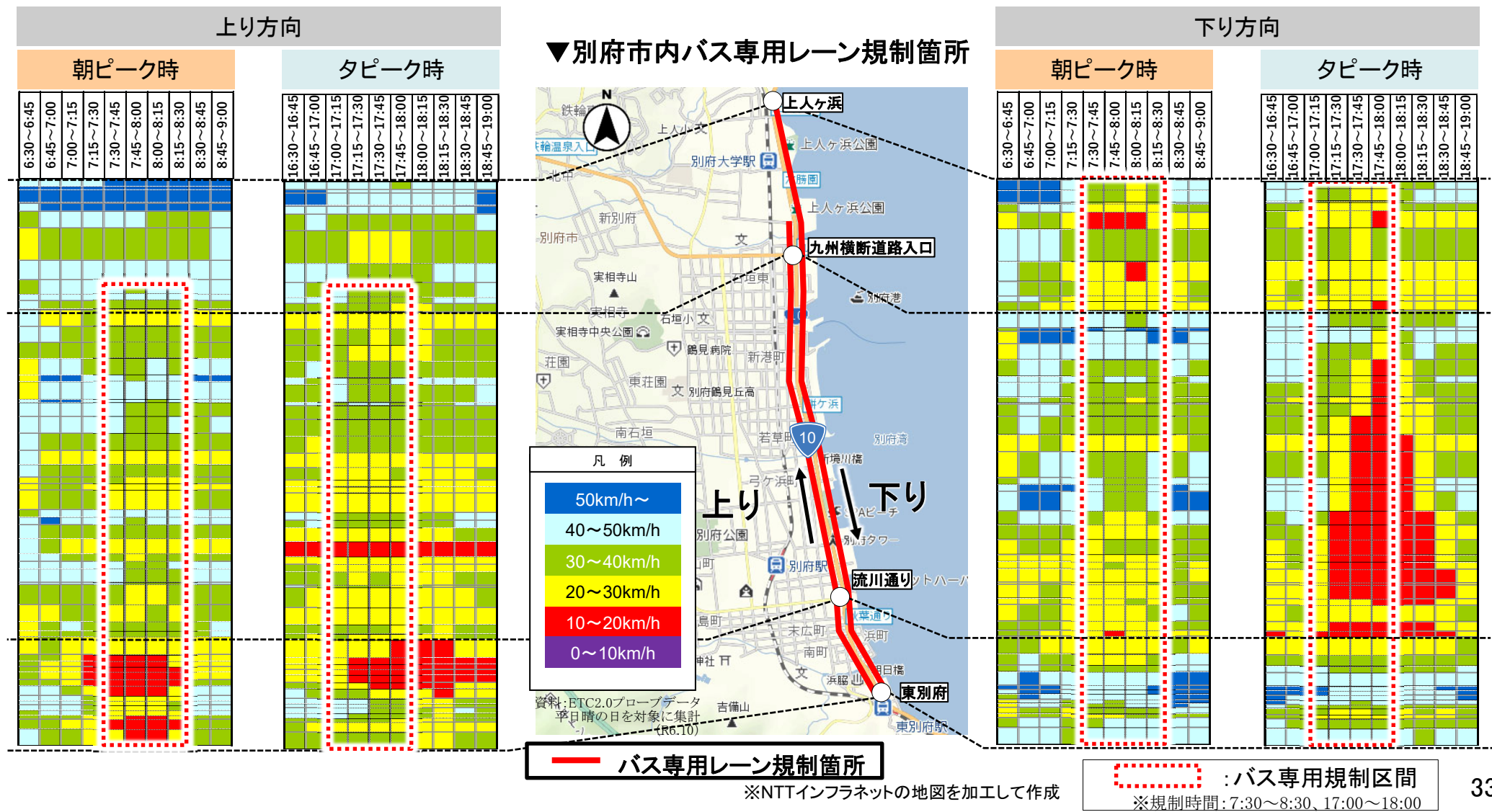
○大分市内の国道197号では、バス専用・優先レーンの適用時間となる朝ピーク時の7時30分～8時30分にかけて速度が20km/h未満の区間が連続している状況。特に下り方向の朝ピーク時は10km/h未満となる区間が連続している。



4. TDM施策の取り組みについて

(5)バス専用・優先レーン適用時間帯の交通状況について ②速度状況(別府市内)

- 別府市内では、下り方向のタピーク時に流川通り交差点を先頭とした速度低下が発生。
- 上り方向および下り方向の朝ピーク時は一部速度が20km/h未満の箇所があるが全体的には概ね20km/h以上。



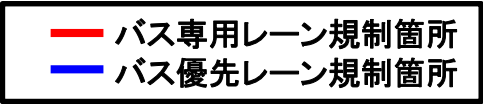
4. TDM施策の取り組みについて

(5)バス専用・優先レーン適用時間帯の交通状況について ③車線別の交通状況(大分市内)

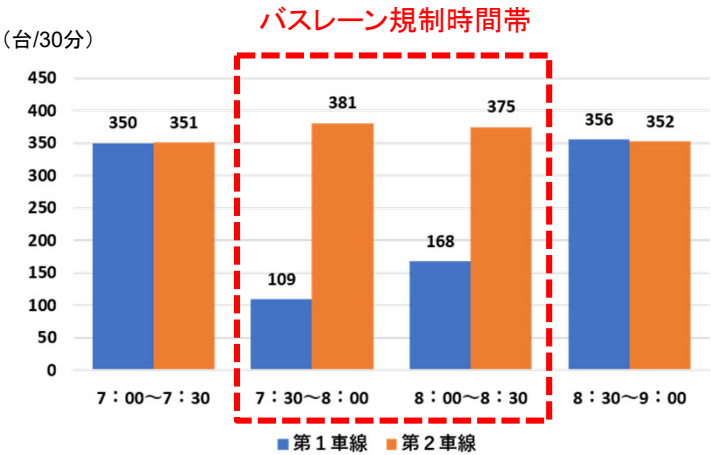
- 国道10号(寒田団地入口交差点付近)において、詳細の交通状況を調査。
- バス専用レーン規制の時間帯は第2車線に交通が集中し、常に自動車が滞留している状況であり速度が著しく低下。



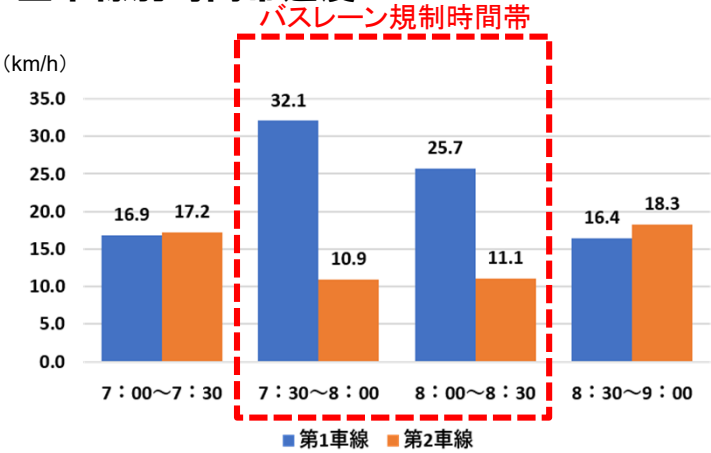
※NTTインフラネットの地図を加工して作成



車線別時間帯別交通量



車線別時間帯速度



※第1車線がバス専用・優先レーン規制

交通状況写真



8時頃
第2車線に集中し混雑
(常に自動車が滞留している状態)



8時45分頃

資料:ビデオ調査結果(R6.12.12(木)) 34

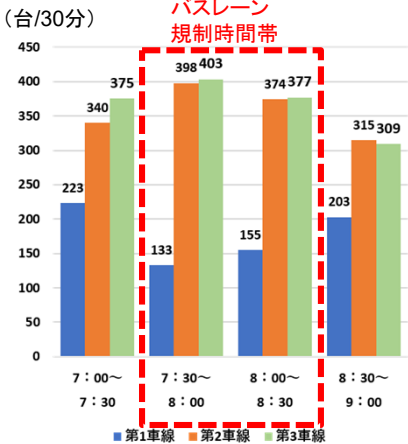
4. TDM施策の取り組みについて

(5)バス専用・優先レーン適用時間帯の交通状況について ③車線別の交通状況(別府市内)

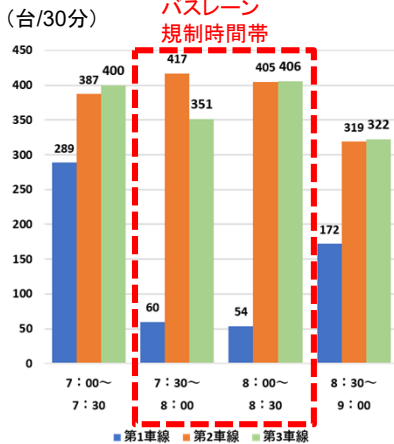
- 国道10号(別府市京町付近)において、詳細の交通状況を調査。
- バス専用レーン規制の時間帯(朝ピーク)は第2車線、第3車線に交通が集中しているものの、全ての車線で30km/h以上。

■車線別時間帯別交通量

○上り方向



○下り方向

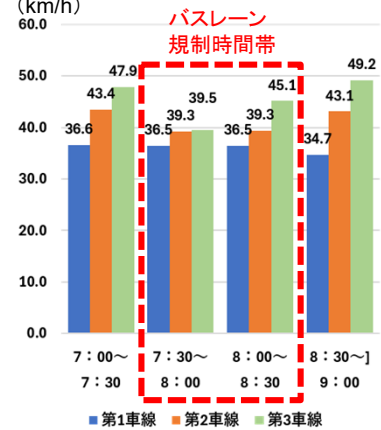


■交通状況写真

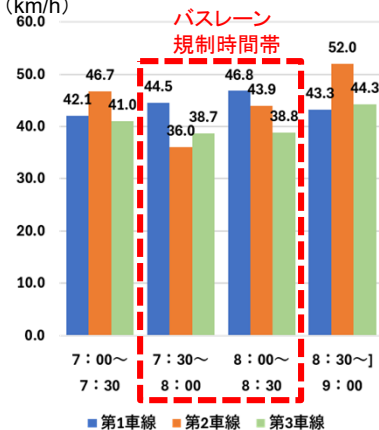


■車線別時間帯別速度

○上り方向



○下り方向



バス専用レーン規制箇所

※NTTインフラネットの地図を加工して作成

資料:ビデオ調査結果(R7.10.30(木))

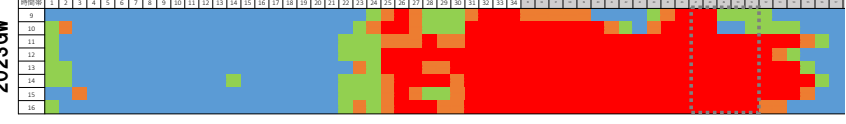
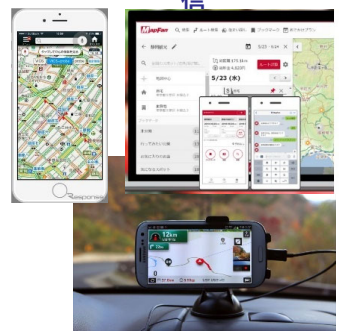
※第1車線がバス専用レーン規制

5. 観光渋滞対策の対応状況

(1) 湯布院エリアの観光渋滞対策

- 由布市の湯布院エリアではゴールデンウィーク等の観光時期に交通が集中し、混雑が発生。
- 由布市では、ゴールデンウィーク期間中、プローブデータでの渋滞状況把握やAIカメラを用いた渋滞予測、迂回案内を実施

◆由布市での観光渋滞対策の実施概要＜AIカメラの設置や迂回路の通行呼びかけ＞

① プローブデータで面的に渋滞発生箇所を特定	プローブデータ 高精度での位置情報が取得可能なデータを活用して、確実・面的に渋滞把握  毎日取れている位置情報 一定の移動・歩数毎にアプリを起動してマイルを獲得する仕組みのため、1日当たりの起動回数も多く、毎日利用されており、且つ継続率も高い。 バックグラウンド取得率 96%以上 日々の行動パターンが分かる位置情報 常に細かく取得 移動位置に応じてマイルを付与する仕組みのため、ユーザーの位置情報を常時取得できる。 取得間隔 20m毎 または5秒毎 経路や滞在がよく分かる位置情報 日またぎの位置情報 ユーザーごとにユニークIDを付与しているため、日をまたいでもユーザーの行動を追うことが可能。 5/17のログ 5/18のログ 日またぎ、月またぎの行動把握
② AIカメラと過去の速度データから渋滞予測を実施	AIカメラ  渋滞予測  過去の速度データ  GW渋滞予測 GW渋滞予測は過去の平均速度データに基づき、時間別渋滞の予測状況を試みたものです。 過去の平均速度データは2022年、2023年を対象としております。  交通実験HPで情報発信
③ カーナビで渋滞情報をプッシュ発信し、迂回案内	これまでの取組み 交通実験HP  由布市公式アプリ  デジタルサイネージ  新たな取組み カーナビでの情報発信 

5. 観光渋滞対策の対応状況

(1) 湯布院エリアの観光渋滞対策

○由布市では、ゴールデンウィーク期間中等、AIカメラを活用した渋滞情報をデジタルサイネージやポータルサイトで情報を発信し、迂回路の通行の呼びかけや臨時駐車場の設置の取組みを実施中。

◆迂回路(裏道)への誘導や臨時駐車場設置の広報



AIカメラ

特に渋滞する箇所 (県道216号)

臨時駐車場の設置

AIカメラを活用した渋滞情報提供

Please check the traffic situation on the roads in Yufuin before you depart. <https://yufu-uramichi.com/>

渋滞中

If this message appears

Exit at Yufuin IC

Straight ahead crowded

Right turn detour

After leaving the Yufuin Roadside Station

Left turn crowded

Right turn detour

If you are going to Kijima Highlands or African Safari without stopping off in Yufuin, you can avoid the crowds by going via the Yufudake PA smart IC.

迂回路通行への誘導 (県道216号⇒県道11号)

Traffic Jam

Yufuin Roadside Station

Suburban parking lot (Miyajiri parking)

Beppu

Lake Kinrin

Yunotsubo

African Safari

Kijima Kogen park

If you take the detour, you will arrive at Lake Kinrin in about 30 minutes.

If you are going to Beppu without stopping at Yufuin, we recommend this route.

You can reach Lake Kinrin and Yunotsubo in about 20 minutes on foot from the suburban parking lot

▼R7GWチラシ配布先

配布先	日本語	英語	韓国語
道の駅ゆふいん	100	10	10
大分県レンタカー協会	300	50	50
玖珠・玖珠 S A	200	50	50
大分空港由布市ブース	200	20	20
国道九四フェリー	100	20	20
宇和島運輸	200	40	40
さんふらわ大分港	100	20	20
さんふらわ別府港	100	20	20
別府ローブウェイ	100	20	20

レンタカー利用者のお願い

Requests to Rental Car Drivers

致各位租车者

렌터카 이용자 주의사항

- 車道は左側通行 (車や自転車は左側通行です)
Drive on the left side (Cars and bicycles stay on the left side)
车辆靠左行驶 (汽车和自行车靠左行驶)
차량은 좌측통행 (자동차와 자전거는 좌측통행입니다)
- わき見運転をしない (しっかりと前方を見て運転しましょう)
Do not look away when driving (look straight ahead when driving)
请集中精力, 认真驾驶 (请高度集中, 认真驾驶)
안전 시 한눈팔기 금지 (안전로 일을 보고 운전합니다)
- スピードの出し過ぎに注意 (制限速度を守りましょう)
No speeding (keep the speed limit)
请注意 不要超速 (遵守限制速度)
과속 주의 (제한속도를 지켜주세요)
- 飲酒運転は絶対に禁止 (お酒を飲んだら運転出来ません)
Drink driving is absolutely prohibited (Do not drive after consuming alcohol)
绝对不许酒后驾车 (酒後 운전할 수 없습니다)
음주 운전 절대 금지 (음주 후 운전할 수 없습니다)
- 信号のない横断歩道は歩行者優先 (横断歩道で歩行者が横断している時は停止しましょう)
Make way for pedestrians when there are no traffic lights (Stop when a pedestrian crosses the road)
在没有信号灯的行人横道, 行人优先通行 (在没有信号灯的行人横道时请优先行人)

大分県警察・JA共済

大分県警察・JA共済

交通事故に対する対応

Responding to car accidents

对交通事故的处理

교통사고 발생 시 대응

- 直ちに車両の運転を停止してください。
Stop driving immediately
请立即停车
즉시 차량 운전을 정지해 주십시오
- 負傷者がいる場合は、救急措置をとり、
電話番号119で救急車を呼んでください。
Give first aid to any injured persons
Call an ambulance via 119
如果有人受伤, 请采取救护措施并拨打119叫救护车
부상자가 있는 경우, 구조 조치를 위한 후 전화번호 119로 구급차를 불러주세요
- 事故を起こしたら必ず警察に110で連絡してください。
If you have an accident, be sure to call the police via 110
如若发生交通事故请立即拨打110报警
사고 발생 시 반드시 경찰 전화번호 110으로 연락하세요

日本の主な道路標識

Major road signs in Japan / 日本主要道路標識 / 일본의 주요 도로표지

緊急時 119 救急車 110 警察

6. 今後の進め方

- 最新の交通データを収集・整理し、主要渋滞箇所の交通状況のモニタリングを継続的に実施
- 構築した検討体制により、モニタリング結果等を有効に活用し地域毎の渋滞対策の検討を推進

“交通渋滞対策協議会”による議論

- 最新の交通データによる渋滞状況の検証
- 地域の交通状況の変化等に対する専門的見地からの検証
- 主要渋滞箇所の指定及び解除の協議・判断 等

“検討部会(大分エリア)および 各道路管理者等(その他エリア)”による議論

- 交通状況のモニタリング(主要渋滞箇所のフォローアップ)
- 地域の交通課題の共有
- ソフト・ハードを含めた対策の検討・調整 等